

令和5年度 当初予算のあらまし

令和5年2月
岡山県

目 次

I 令和5年度当初予算の概要

| | |
|-----------------|---|
| 令和5年度当初予算 | 1 |
| 歳入予算の内訳 | 2 |
| 歳出予算の内訳（性質別） | 3 |
| 歳出予算の内訳（目的別） | 4 |
| 県民一人当たりの歳入・歳出予算 | 5 |

II 県財政の状況と今後見通し等

| | |
|-----------------|----|
| 令和5年度地方財政対策と県予算 | 6 |
| 岡山県の今後の財政見通し | 7 |
| 県債残高の推移と将来推計 | 9 |
| 社会保障関係費の推移と将来推計 | 10 |

III 令和5年度当初予算のポイント（特色）

| | |
|--------------------------|----|
| 第3次晴れの国おかやま生き生きプラン | 11 |
| 当初予算のポイント | 12 |
| 教育県岡山の復活 | 13 |
| 地域を支える産業の振興 | 14 |
| 防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保 | 15 |
| 子ども関連予算 | 16 |
| 脱炭素化関連予算 | 18 |
| デジタル化関連予算 | 19 |
| コロナ関連予算 | 20 |
| 豪雨災害関係予算 | 22 |

IV 令和5年度の主な事業

| | |
|--------------------|----|
| 第3次晴れの国おかやま生き生きプラン | 23 |
|--------------------|----|

令和5年度当初予算

【予算編成の基本的な考え方】

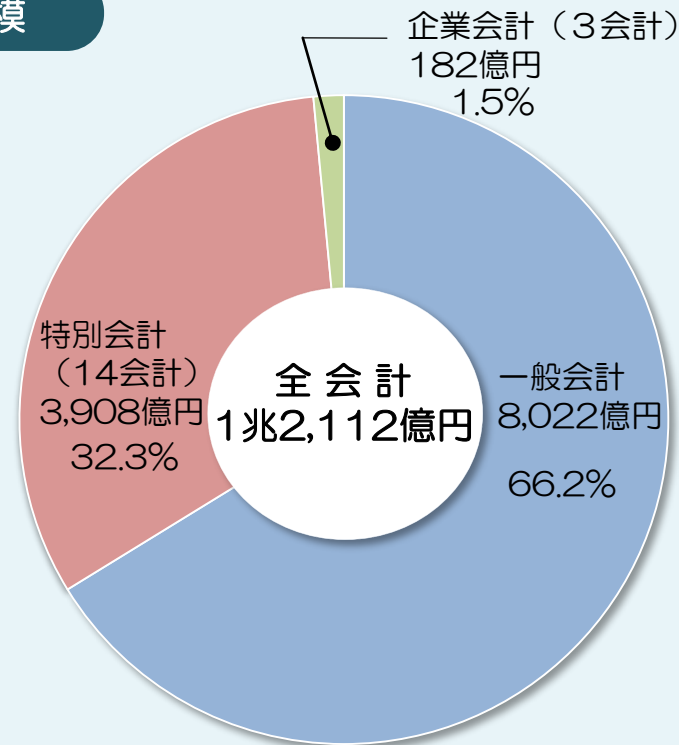
「生き生き岡山」の実現に向けた取組を強化し、これまでの好循環の流れを一層加速させるとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止と社会経済活動の両立を見据えた施策や、平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興の総仕上げに向けた施策に着実に取り組み、本県の持続的な発展に結びつけるための予算編成としました。

令和5年度当初予算の規模

【予算額】

(単位：百万円)

| 区分 | 令和4年度 当初予算額 A | 令和5年度 当初予算額 B | 増減額 B-A | 増減率(%) (B-A)/A |
|------|------------------|------------------|------------|-------------------|
| 一般会計 | 763,427 | 802,173 | 38,746 | 5.1 |
| 特別会計 | 412,556 | 390,795 | △ 21,761 | △ 5.3 |
| 企業会計 | 16,628 | 18,209 | 1,581 | 9.5 |
| 合計 | 1,192,611 | 1,211,177 | 18,566 | 1.6 |



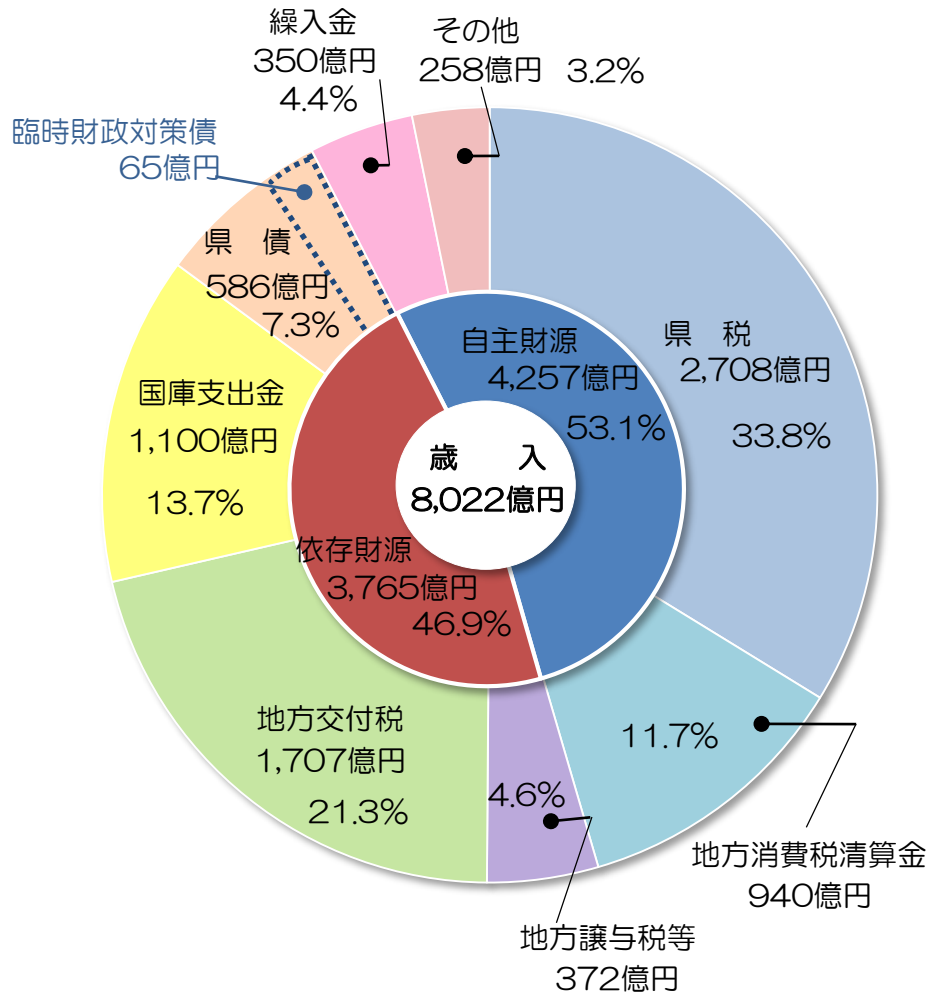
特別会計 (14会計)・・・母子父子寡婦福祉資金貸付金、国民健康保険事業、岡山県営食肉地方卸売市場、造林事業等、林業改善資金貸付金、沿岸漁業改善資金貸付金、中小企業支援資金貸付金、内陸工業団地及び流通業務団地造成事業、公共用地等取得事業、後樂園、港湾整備事業、収入証紙等、用品調達、公債管理

企業会計 (3会計)・・・岡山県営電気事業、岡山県営工業用水道事業、流域下水道事業

歳入予算の内訳

歳入は、令和4年度に比べ5.1%、約387億円の増となりました。これは、企業業績の改善による法人関係税の増加や輸入価格高騰の影響による地方消費税の増加に伴い、県税が増加したことなどによります。

(単位：百万円)



| | 令和4年度 当初予算額 A | 令和5年度当初予算額 | | |
|-----------|---------------------|------------|------------|-------------------|
| | | 予算額 B | 増減額 B-A | 増減率(%) (B-A)/A |
| 県税 | 243,497 | 270,846 | 27,349 | 11.2 |
| 地方消費税清算金 | 82,745 | 93,962 | 11,217 | 13.6 |
| 地方譲与税等 | 37,659 | 37,191 | △ 468 | △ 1.2 |
| 地方交付税 | 179,900 | 170,700 | △ 9,200 | △ 5.1 |
| 国庫支出金 | 112,402 | 110,015 | △ 2,387 | △ 2.1 |
| 県債 | 58,299 | 58,608 | 309 | 0.5 |
| うち臨時財政対策債 | 15,800 | 6,500 | △ 9,300 | △ 58.9 |
| 線入金 | 20,997 | 35,035 | 14,038 | 66.9 |
| その他 | 27,928 | 25,816 | △ 2,112 | △ 7.6 |
| 合計 | 763,427 | 802,173 | 38,746 | 5.1 |

地方譲与税等：地方譲与税＋地方特例交付金＋交通安全対策特別交付金

臨時財政対策債：国が交付すべき地方交付税が不足した場合に、その代替として発行する地方債。返済に要する費用は後年度に地方交付税で手当てされる。

その他：諸収入、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金

自主財源：地方公共団体が自らの機能に基づき収入しうる財源。県税、線入金、使用料・手数料など

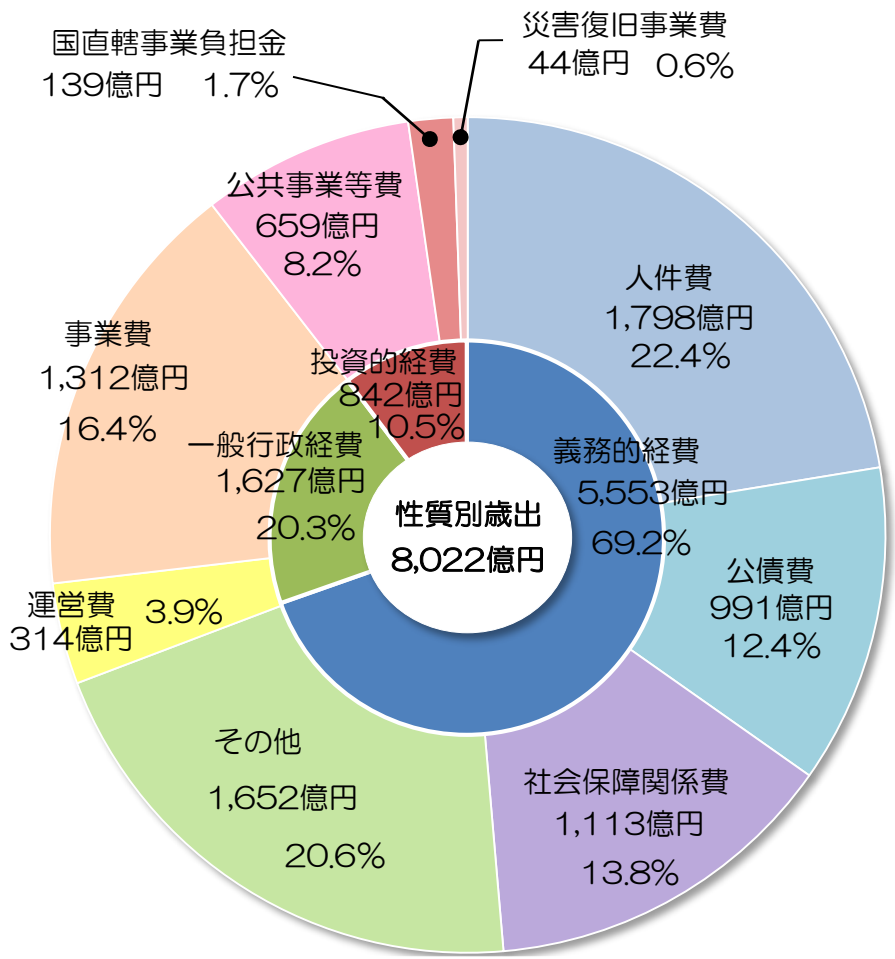
依存財源：国により定められた額を交付されたり割り当てられたりする財源。地方交付税、国庫支出金など

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

歳出予算の内訳（性質別）

歳出は、人件費や公債費、社会保障関係費などの義務的経費が全体の69.2%を占めています。令和4年度と比べ、全体で5.1%、約387億円の増となっていますが、地方消費税清算金など義務的経費の増加や、感染症への対応に係る事業費の増加などによります。

(単位：百万円)



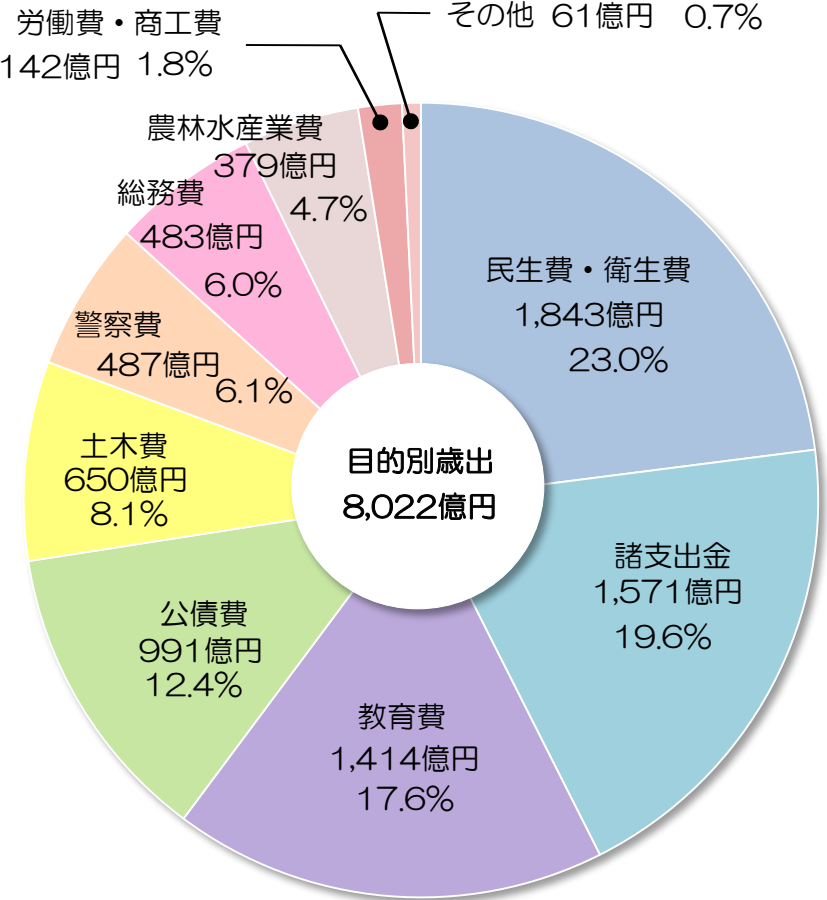
※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

| | 令和4年度 当初予算額 A | 令和5年度当初予算額 | | |
|-----------|---------------------|----------------|---------------|--------------------|
| | | 予算額 B | 増減額 B-A | 増減率 (%) (B-A)/A |
| 義務的経費 | 531,479 | 555,330 | 23,851 | 4.5 |
| 人件費 | 186,852 | 179,767 | △ 7,085 | △ 3.8 |
| 公債費 | 100,701 | 99,086 | △ 1,615 | △ 1.6 |
| 社会保障関係費 | 108,750 | 111,270 | 2,520 | 2.3 |
| その他 | 135,176 | 165,207 | 30,031 | 22.2 |
| 一般行政経費 | 153,088 | 162,680 | 9,592 | 6.3 |
| 運営費 | 29,318 | 31,435 | 2,117 | 7.2 |
| 事業費 | 123,770 | 131,245 | 7,475 | 6.0 |
| 投資的経費 | 78,860 | 84,163 | 5,303 | 6.7 |
| 公共事業等費 | 61,973 | 65,853 | 3,880 | 6.3 |
| 国直轄事業負担金 | 10,879 | 13,899 | 3,020 | 27.8 |
| 災害復旧事業費 | 6,008 | 4,411 | △ 1,597 | △ 26.6 |
| 合計 | 763,427 | 802,173 | 38,746 | 5.1 |

- 人件費**：職員人件費 県全体の職員定数 20,587人 [R 5.4.1現在見込み]
(職員定数は派遣職員等を除く)
- 公債費**：県債の元金・利子の返済に要する経費 (取扱事務費を含む)
- 社会保障関係費**：法律等によって県負担が義務付けられている、医療、介護、子育て、障害福祉等の経費
- その他**：税関係交付金など、社会保障関係費以外の県負担で支出が義務付けられるもの
- 運営費**：行政サービスの提供に必要な基本的な経費
- 事業費**：県が政策判断により取り組む事業に要する経費 (投資的経費に分類されるもの以外)
- 公共事業等費**：公共事業費、道路・橋梁等の維持修繕経費、公共施設の建設・改良費
- 国直轄事業負担金**：国直轄事業の負担金 (県が徴収し国へ納付する受益者負担金を含む)

歳出予算の内訳（目的別）

歳出予算を目的別に見ると、社会保障関係費を含む民生費・衛生費、地方消費税の清算金・市町村交付金を含む諸支出金や、教員（市町村立小・中学校（政令市除く）、県立学校）の人件費を含む教育費が大きな割合を占めています。



(単位：百万円)

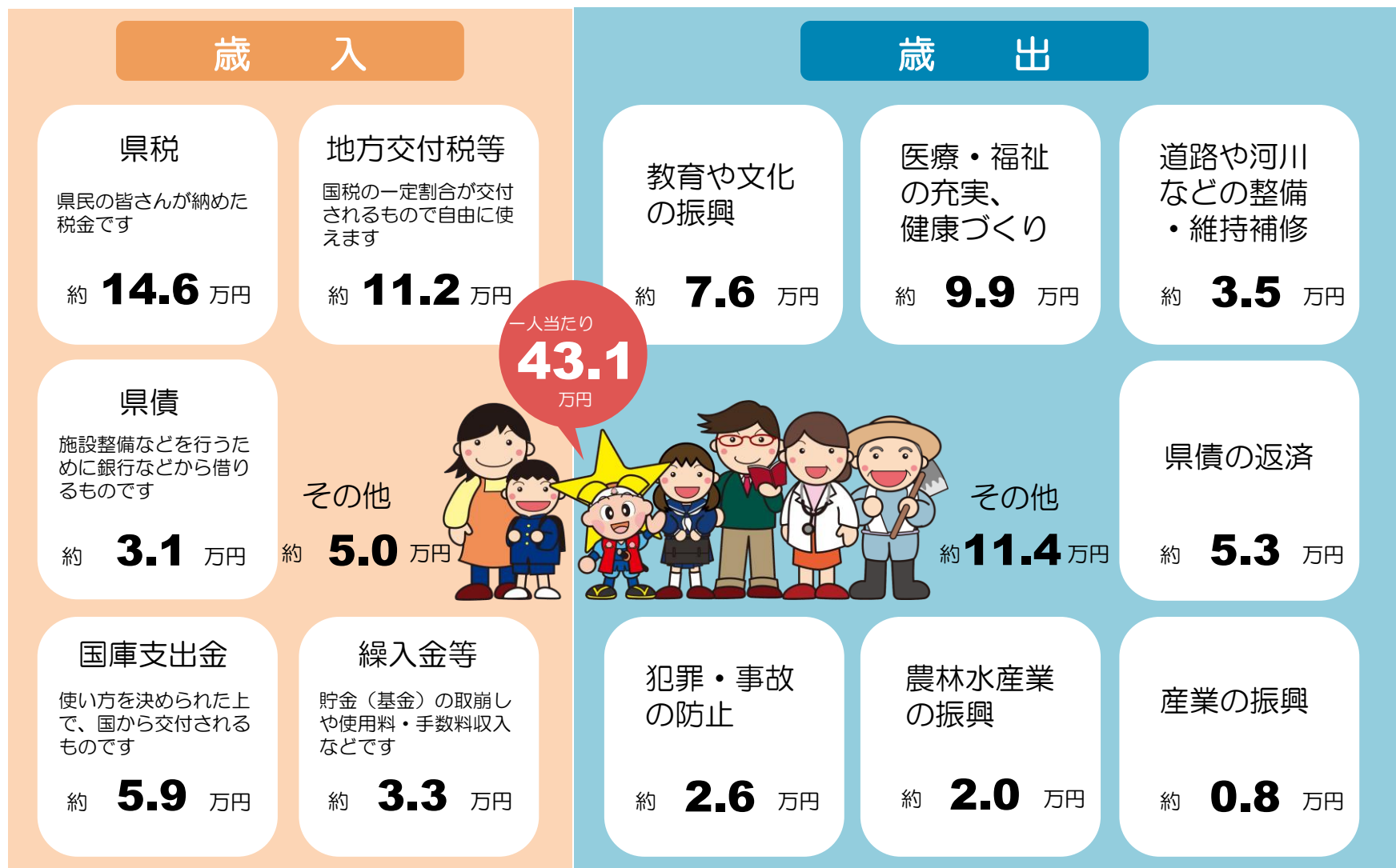
| | 令和4年度 当初予算額 A | 令和5年度当初予算額 | | |
|-----------|---------------------|----------------|---------------|-------------------|
| | | 予算額 B | 増減額 B-A | 増減率(%) (B-A)/A |
| 民生費・衛生費 | 173,062 | 184,312 | 11,250 | 6.5 |
| 諸支出金 | 127,026 | 157,098 | 30,072 | 23.7 |
| 教育費 | 145,528 | 141,433 | △ 4,095 | △ 2.8 |
| 公債費 | 100,701 | 99,086 | △ 1,615 | △ 1.6 |
| 土木費 | 64,049 | 64,971 | 922 | 1.4 |
| 警察費 | 47,542 | 48,740 | 1,198 | 2.5 |
| 総務費 | 42,259 | 48,278 | 6,019 | 14.2 |
| 農林水産業費 | 36,547 | 37,924 | 1,377 | 3.8 |
| 労働費・商工費 | 20,154 | 14,223 | △ 5,931 | △ 29.4 |
| その他 | 6,559 | 6,108 | △ 451 | △ 6.9 |
| 合計 | 763,427 | 802,173 | 38,746 | 5.1 |

■ その他：議会費、災害復旧費、予備費

※各項目は億円未満の金額を四捨五入しているため合計額と合わないことがあります。

県民一人当たりの歳入・歳出予算

令和5年度の一般会計予算総額を岡山県の人口（約190万人）で割ると、一人当たり約43.1万円の予算が使われることになります。



令和5年度地方財政対策（通常収支分）

| | |
|-------------|-----------------------|
| 地方一般財源総額 | 65.1兆円 (前年度63.9兆円) |
| ・ 地方税＋地方譲与税 | 45.5兆円 (43.8兆円) |
| ・ 地方特例交付金等 | 0.2兆円 (0.2兆円) |
| ・ 地方交付税 | 18.4兆円 (18.1兆円) |
| ・ 臨時財政対策債 | 1.0兆円 (1.8兆円) |

- 令和5年度地方財政対策では、地方一般財源総額について、65.1兆円を確保
- 地方交付税総額について、前年度を上回る18.4兆円を確保
- 「地域デジタル社会推進費」について事業期間を延長し、0.25兆円を計上

県の令和5年度当初予算（一般会計）の状況

| 区 分 | 予 算 額 |
|-----------------------|-------------------------|
| 歳 入 予 算 額 | 8,022億円 (前年度7,634億円) |
| うち財政調整基金（通常分） の取崩し | 75億円 (67億円) |
| 歳 出 予 算 額 | 8,022億円 (7,634億円) |

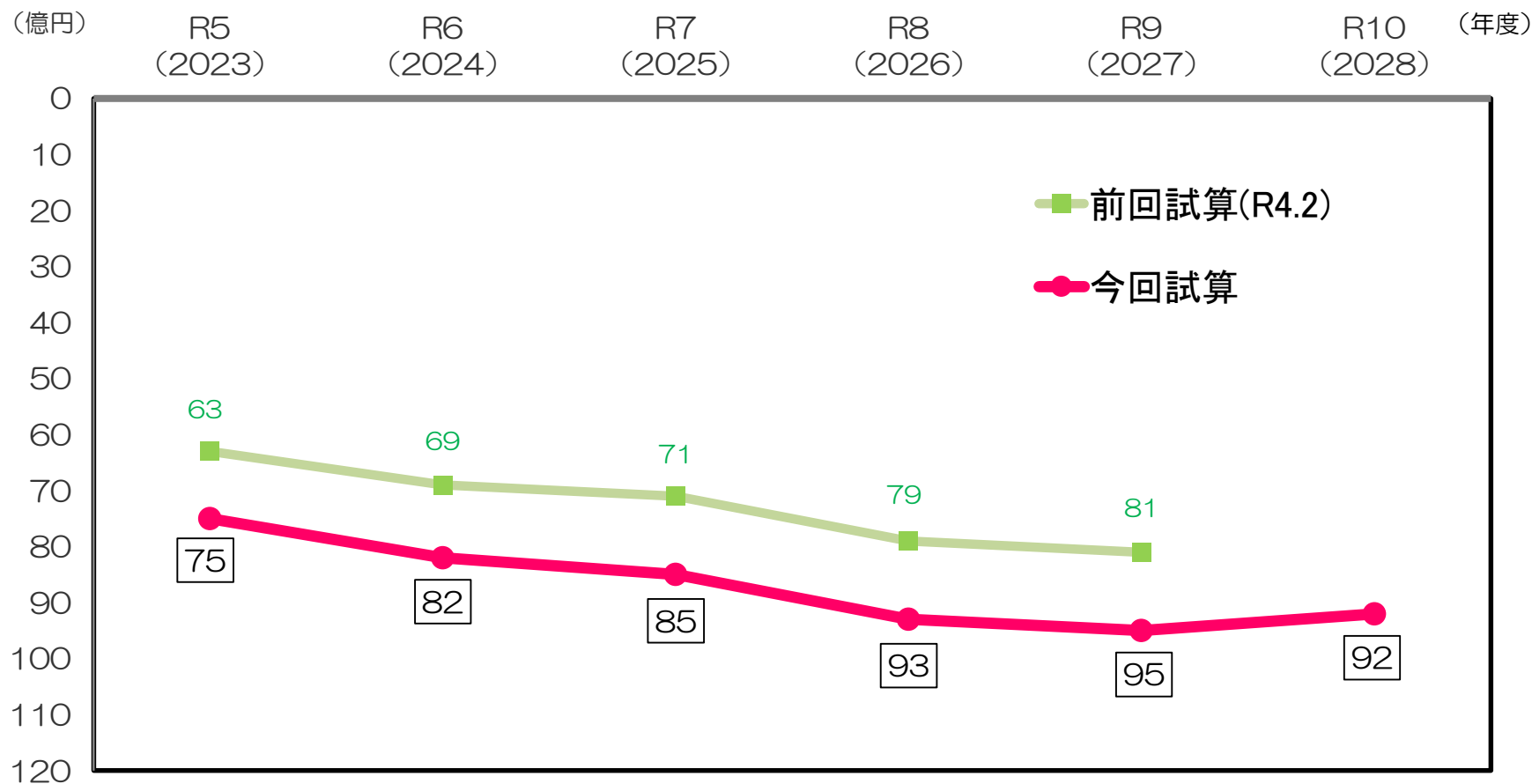
- 令和5年度当初予算額（一般会計）は、8,022億円となっており、そのうち財政調整基金（通常分）の取崩しは75億円



岡山県の今後の財政見通し

物価高騰による行政運営コストの増加などにより、財政調整基金（通常分）の取崩しは、前回の試算（R4.2）に比べて増加する見込みです。

財政調整基金（通常分）の取崩しの見通し



主な前提条件等

歳入

- 県税は、令和5年度当初予算をベースに、「中長期の経済財政に関する試算（R5.1.24 内閣府）」の名目経済成長率（ベースラインケース）の2分の1の成長率で試算
<R5:1.1%、R6:0.6%、R7:0.6%、R8:0.5%、R9:0.5% >

※国の試算は、「成長実現ケース」と、それよりも緩やかな成長を見込む「ベースラインケース」の2つのシナリオがあるが、より慎重な財政運営を図る観点から、「ベースラインケース」を活用

歳出

- 県庁舎耐震化整備事業などの特殊事情を除いた一般行政経費及び投資的経費は、令和5年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 公債費は、新規借入利率1.1%で試算
- 社会保障関係費は、過去の実績及び国の将来推計をもとに試算
- 「公共施設マネジメント方針」に基づく個別施設計画を策定した公共建築物に係る改修費等は令和5年度当初予算の水準を維持することとして試算
- 人件費は、職員総数が定年引上げの影響により変動することはないものとして試算

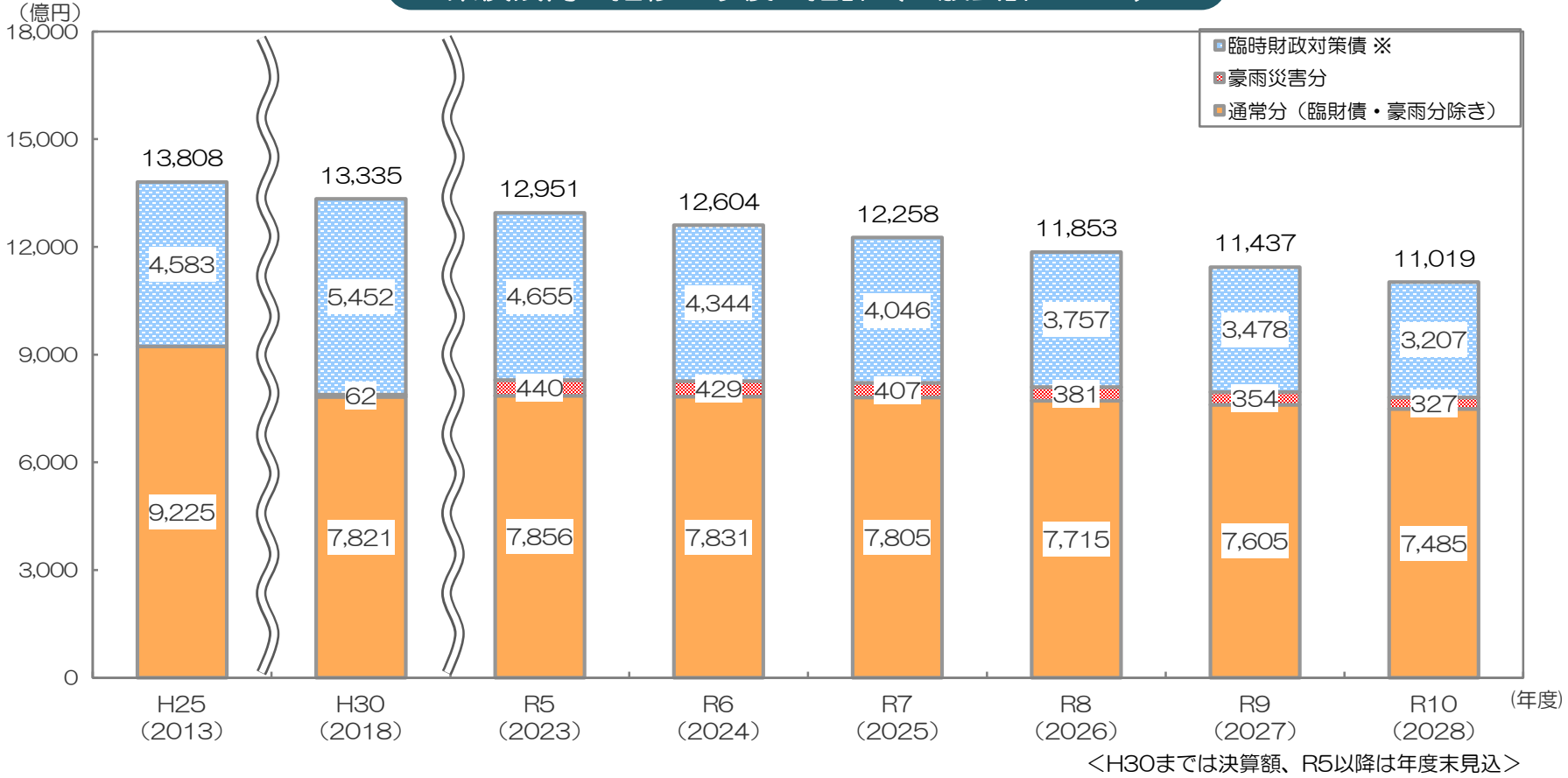
留意事項

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る事業費については、国庫補助金等の特定財源を活用して実施することとして試算
- 水島警察署庁舎建替整備事業の工事費については、未確定であるため、試算には織り込んでいない

県債残高の推移と将来推計

県債残高は緩やかに減少していく見込みです。

県債残高の推移と今後の推計（一般会計ベース）

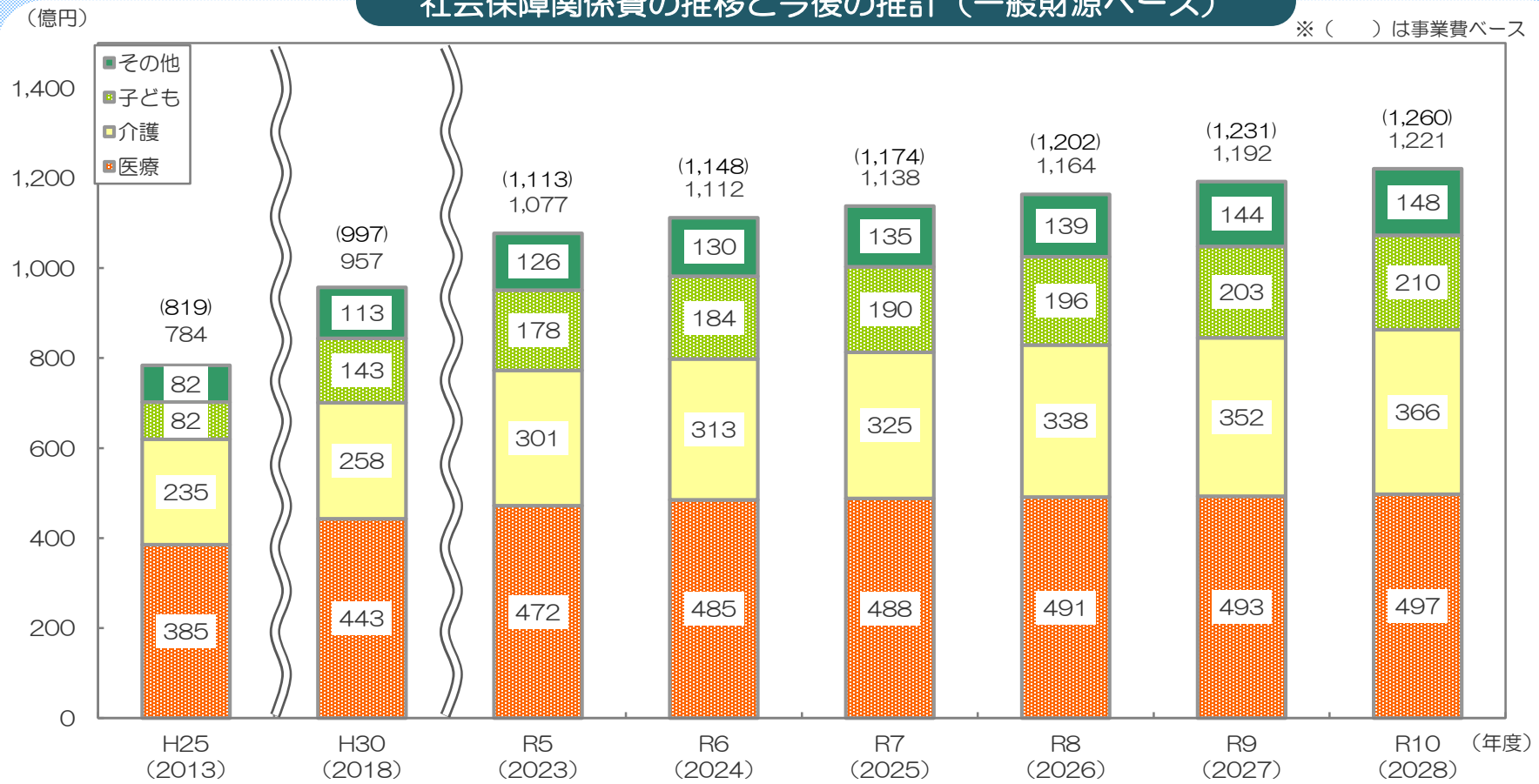


※ 地方交付税の代替として発行するため、返済に要する費用は元金、利子ともに後年度に地方交付税で手当てされますが、本来、地方交付税率の引き上げ等により国が責任を持って対応すべきものであることから、その縮減・廃止を全国知事会等を通じて国に申し入れています。

社会保障関係費の推移と将来推計

社会保障関係費は高齢化の進展等により、今後も年30億円程度増加する見通しです。

社会保障関係費の推移と今後の推計（一般財源ベース）



医療：後期高齢者医療費、国民健康保険費、難病医療費、母子医療対策費、結核健康診断・医療費、後期高齢者医療財政安定化基金積立金
 介護：介護給付費負担金、介護保険財政安定化基金積立金
 子ども：子ども・子育て支援新制度給付費、児童手当費、児童保護費、児童扶養手当費、特別支援学校就学奨励費
 その他：自立支援給付費、精神障害者自立支援給付費、生活保護費、特別障害者手当等給付費、精神保健措置費、生活困窮者自立支援費

第3次晴れの国おかやま生き生きプラン

第3次晴れの国おかやま生き生きプランは、県政において最上位に位置付けられる総合的な計画であり、県政推進の羅針盤として、将来の目指すべき岡山の姿を描く長期構想と、その実現に向けて、令和6（2024）年度までに重点的に取り組む行動計画という2つの性格を併せ持つものです。

県政の基本目標

すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き生き岡山」の実現

3つの重点戦略と17の戦略プログラム

I 教育県岡山の復活

99億円
(R4：90億円)

【戦略プログラム名】

- ① 学ぶ力育成
- ② 徳育・体育推進
- ③ グローバル人材育成

II 地域を支える産業の振興

528億円
(R4：513億円)

【戦略プログラム名】

- ① 企業誘致・投資促進
- ② 企業の「稼ぐ力」強化
- ③ 観光振興
- ④ 儲かる農林水産業加速化
- ⑤ 働く人応援

III 安心して豊かさが実感できる地域の創造

858億円
(R4：771億円)

【戦略プログラム名】

- ① 保健・医療・福祉充実
- ② 結婚・妊娠・出産応援
- ③ 子育て支援充実
- ④ 防災対策強化
- ⑤ 暮らしの安全推進
- ⑥ 持続可能な中山間地域等形成
- ⑦ 快適な環境保全
- ⑧ 生きがい・元気づくり支援
- ⑨ 情報発信力強化

令和5年度
当初予算

3つの重点戦略
合計 **1,485億円**
(R4：1,374億円)

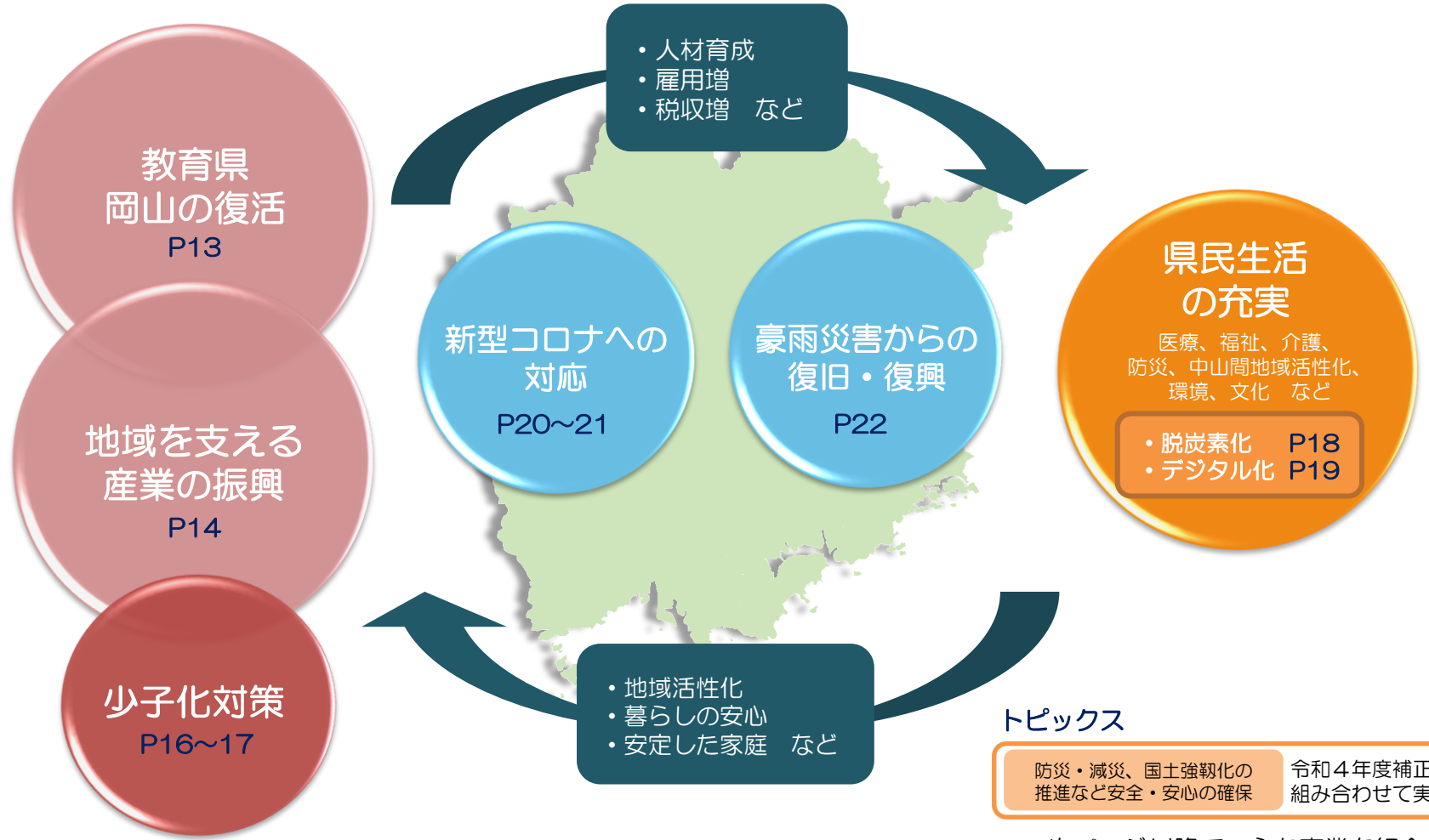


※社会保障関係費は含んでいません。
※3つの重点戦略に分類しがたいものは除いています。

【各重点戦略の主な増額要因】
重点戦略Ⅰ：幼児教育支援事業補助金の要望増に伴う増、教育環境充実枠創設に伴う私立学校経常費補助金の増 等
重点戦略Ⅱ：企業立地促進補助金交付事業の増、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業等の国庫補助事業の増に伴う増 等
重点戦略Ⅲ：県庁舎耐震化整備事業の進捗による増、出産・子育て応援交付金事業実施による増 等

当初予算のポイント

岡山の未来を担う子どもたちの「教育の再生」と、豊かな県民生活を支える雇用や税収の基盤となる「産業の振興」に加え、本県の将来を見据えた「少子化対策」「脱炭素化」「デジタル化」へ重点的に予算配分し、県民生活の充実につながる好循環を加速させるための施策を盛り込みました。また、「ウィズコロナ・ポストコロナを見据えた施策を含む新型コロナウイルス感染症への対応」と「豪雨災害からの復旧・復興」に、引き続き取り組みます。



次ページ以降で、主な事業を紹介します。

教育県岡山の復活

教育の再生に向けた成果が出始めたところであり、Society5.0の到来などによる社会変化等を踏まえながら、引き続き、下記のような重点事業等に取り組むことにより、教育県岡山の復活を目指します。

令和5年度予算の概要

学ぶ力育成プログラム

- キャリア教育の推進、子どもたちの学力が伸びる仕組みづくり、教師の授業力の向上、就学前教育の質の向上、高等学校における学力の向上など

90億円（R4：81億円）

徳育・体育推進プログラム

- 不登校等を生まない学校づくりの推進、道徳教育を中心とした規範意識の確立、暴力行為等への対策の推進、青少年の健全育成・非行防止対策の推進、子どもたちの体力の向上など

7.6億円（R4：7.2億円）

グローバル人材育成プログラム

- 国際的に活躍できる人材の育成、Society5.0に向けた人材の育成、時代の変化に対応した魅力ある学校づくりなど

1.7億円（R4：1.7億円）

令和5年度の主な重点事業

- **私立学校の教育環境の充実に向けた支援【拡】**
 - 私立高等学校（全日制）における教育環境充実の取組を促進するほか、私立幼稚園において優秀な人材が確保できるよう、私立学校の支援を行います。
- **学力定着状況確認テスト・定着状況ウォームアップ【新】**
 - ICTを活用し、学習内容の確認テスト等を行い、実施後に学校が、県内における状況を把握できるシステムを構築します。
- **ICT活用による個別最適な学習推進モデル事業【新】**
 - ICTを活用した学力向上等につながる個別最適な学びの実証事業を実施し、そのメリットや効果的な手法を県内へ発信します。

＜生き活き指標＞全国学力・学習状況調査の全国平均正答率との差
 小6、中3：±0ポイント（R3実績） → +1ポイント（R6目標）

- **岡山県青少年総合相談センターSNS相談事業【新】**
 - 岡山県青少年総合相談センターにおいて、SNSを活用した相談窓口を設置します。
- **小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業【拡】**
 - 学校の実態に応じて登校支援員や別室支援員を配置するとともに、専門指導員を派遣することで、効果的な校内支援体制づくりを支援します。

- **夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業【拡】**
 - 高校生の海外留学の促進や海外大学進学への足がかりとなるチャレンジの機会を創出するなど、グローバル教育の実践に向けた教育体制を整備します。

地域を支える産業の振興

戦略的企業誘致の推進や中小企業等の持続的な成長・発展支援、滞在型観光等に向けた観光振興の取組を中心とした、下記のような重点事業等に取り組むことにより、さらなる産業の振興を図ります。

令和5年度予算の概要

企業誘致・投資促進プログラム

・戦略的誘致施策の推進、企業ニーズに応じた産業用地の確保、県内への国内拠点設置の促進、水島港の機能強化など

244億円（R4：239億円）

企業の「稼ぐ力」強化プログラム

・企業の持続的な成長・発展支援、Society5.0の時代に対応するイノベーションの推進、地域特性を生かしたマーケティング戦略の展開など

80億円（R4：92億円）

観光振興プログラム

・滞在型観光の推進、多様な主体と連携した魅力発信、国・地域の特性を踏まえたインバウンド戦略の展開と航空ネットワークの拡充など

9.9億円（R4：9.1億円）

儲かる農林水産業加速化プログラム

・マーケティングの強化とブランディングの推進、海外でのブランド確立による輸出拡大、桃・ぶどうの供給力の強化など

190億円（R4：169億円）

働く人応援プログラム

・若者の県内定着を進める就職支援、県内企業の発展を担う人材の還流・定着の支援、意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進など

4.6億円（R4：3.6億円）

令和5年度の主な重点事業

■産業団地開発促進事業【拡】

・市町村又は市町村と民間事業者が共同で行う産業団地開発に関連して実施する公共施設の整備等を支援します。

■プッシュ型デジタル化支援事業【新】

・「業種別デジタル化推進支援モデル」を作成し、商工会等支援機関へ提供するとともに、相談支援体制を強化します。

■県産品海外商流構築支援事業【拡】

・県産品の海外販路開拓を促進するため、大規模展示会への出展や商談会を開催します。

<生き生き指標>あっせん・サポート等による取引成立件数
484件/年（R3実績）→ 530件/年（R6目標）

■海外プロモーション強化事業【拡】

・観光PRデスクの活用や、セミナー、商談会等を実施するとともに、台湾においてトッププロモーションを行います。

■航空ネットワーク維持・拡充事業【拡】

・感染症の影響により落ち込んだ岡山桃太郎空港の利用者の増加につなげるため、既存路線の維持・安定化及び新規路線の誘致に取り組めます。

■ハイブリッド産地育成推進事業

・安定的な供給体制の整備に加え、担い手の確保・育成や新技術・新品種の研究開発等のハイブリッド機能を併せ持つ産地づくりを支援します。

■おかやまインターンシップ魅力発信強化事業【拡】

・県内学生の県内への定着と、進学を機に県外に転出した若者の還流を促進し、県内企業の人材確保を支援します。

防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保

「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」（令和4年10月28日閣議決定）に呼応した施策について、機を逃さず予算措置を講じます。



防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

激甚化する風水害や巨大地震等から命や財産を守るため、流域治水やインフラ施設の老朽化対策等を推進します。

道路

- 道路施設の老朽化対策
- 道路法面の落石や崩壊対策

<道路施設>
橋梁、トンネル、舗装等



砂防

- 土砂災害防止施設の整備

<土砂災害防止施設>
砂防、地すべり、急傾斜対策施設



河川

- 河道掘削や堤防整備、橋梁架替え等
- 河川管理施設（排水機場等）の老朽化対策



治山

- 荒廃山地からの土砂流出防止対策

<治山施設> 治山ダム（谷止工）



子ども関連予算

少子化の流れを変えることを目指すとともに、次代を担う子どもたちが健やかに育ち、子育てを地域全体で支え応援する社会づくりを進め、すべての子どもが「おかやまに生まれ、育ち、本当に良かった」と思える社会の実現を目指します。

子ども 関連予算

令和5年度当初予算

約 **219** 億円

※教育庁関連及び私学関連予算を除いています。

おかやま縁むすびネット推進事業（P39）

■事業内容

おかやま出会い・結婚サポートセンターを拠点に、結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」を運営し、会員登録の「無料」キャンペーンを実施するとともに、結婚希望者のスキルアップ講座等を開催します。また、「結婚支援コンシェルジュ」を配置し、企業や他県と連携して出会いの機会を提供します。



■ R5 予算額 1億298万円

ももっこカードアプリ化事業（P40）

■事業内容

ももっこカードのアプリを開発・導入し、利用者の利便性向上を図るとともに、子育て家庭への情報発信力を強化します。

■ R5 予算額 1,560万円



ベビーファースト推進事業（P40）

■事業内容

おかやま子育て応援宣言企業制度の活性化、父親等の育児参加につながる講座や地域での子育てイベントの開催などにより、社会全体で子育てを応援する気運の醸成を図ります。

■ R5 予算額 1,536万円



少子化対策に挑戦する市町村バックアップ事業（P40）

■事業内容

新たな少子化対策にチャレンジする市町村に専門家の派遣や、事業実施にかかる費用などを助成することにより、少子化対策に意欲的な市町村を伴走型で支援します。

■ R5 予算額 776万円

企業とタイアップした子育て支援検討事業（P40）

■事業内容

企業とタイアップした多子世帯向けの子育て支援策等を検討するため、県内企業の社員に対する子育て支援の取組を調査します。

■ R5 予算額 705万円

保育人材確保等対策強化事業（P41）

- 事業内容
岡山県保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士の掘り起こしと就業支援、現任保育士の離職防止に取り組み、保育士確保対策を強力に推進します。

■R5予算額 1,379万円



困難を抱える子どもや家庭の予防や早期発見・早期支援（P41）

- 事業内容
市町村が行う、支援を必要とする妊産婦、子育て世帯、子どもを対象とした新たな家庭支援（訪問支援等）の推進や居場所の整備等に要する経費を支援します。

■R5予算額 1億2,776万円



（訪問家事育児支援）

里親等への委託の推進（P41）

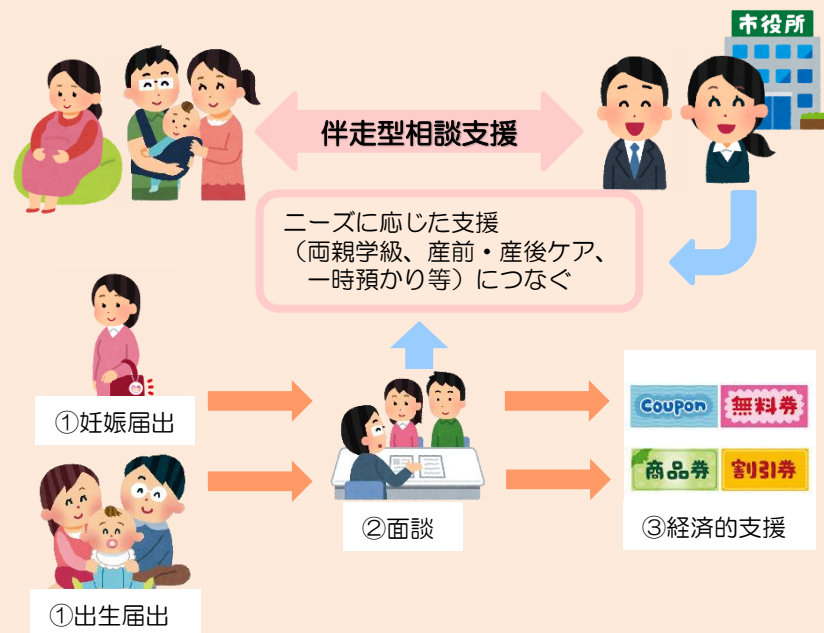
- 事業内容
ファミリーホームの補助者の追加配置支援や里子・里親の支援を行う補助員を児童相談所に増配置することにより、さまざまな事情で家庭で暮らすことのできない子どもが、より家庭に近い環境で養育を受けられるよう、里親等への委託を一層推進します。

■R5予算額 3,842万円

出産・子育て応援交付金事業（P39）

- 事業内容
妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対する経済的支援や伴走型相談支援を行う市町村を支援します。

■R5予算額 13億9,231万円



脱炭素化関連予算

県民、事業者、行政がそれぞれの役割に応じた対策を積極的に実践しながら、「脱炭素化の取組」を手段とし、地域の活性化、産業の振興等の課題解決、魅力向上を目指します。

**脱炭素化
関連予算** 令和5年度当初予算
約 **44** 億円

EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業 (P31、48)

- 事業内容
県内自動車関連企業がEVシフトに伴う新たな技術や部品製造に対応できるよう、最新のEV技術等に関する情報提供やEV構造研究等を実施するとともに、県外調査員を配置する等、販路拡大を支援します。また、企業の保有技術等を生かした新分野進出や、開発人材の育成等を支援します。加えて、充電設備の設置やEV車両の導入を補助するとともに、試乗会を通じて軽EVの魅力を発信します。さらに、公用車のEV等への転換を進めます。
- R5予算額 2億8,382万円

脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策 (P48)

- 事業内容
「岡山県地球温暖化対策実行計画」に基づき、家庭、事業者、自治体が行う脱炭素に係る取組への支援や気候変動への適応に係る普及啓発、県民運動等を通じた機運醸成を図り、脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策に取り組みます。
- R5予算額 1億8,704万円



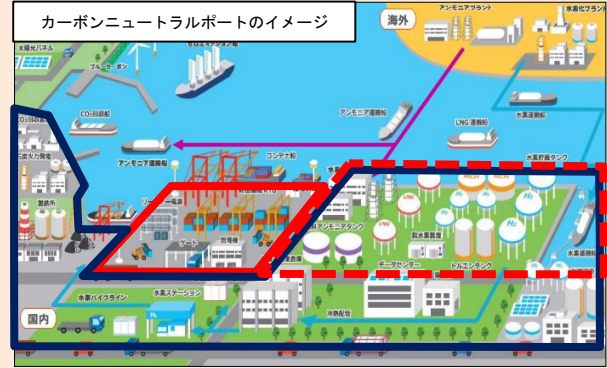
環境学習

おかやまグリーン成長支援事業 (P31)

- 事業内容
グリーン成長戦略をきっかけとした県内ものづくり企業の新技術・新製品開発の取組等を支援します。
- R5予算額 8,144万円

水島港脱炭素化推進事業 (P29)

- 事業内容
関係自治体、国、事業者等と連携した協議会を開催し、カーボンニュートラルポート(CNP)形成計画を策定するとともに、水島港の長期的なあり姿を検討します。
- R5予算額 2,278万円



- CNP** コンテナターミナル等の脱炭素化
 - CNP** 水素・アンモニア等の輸入環境の整備(岸壁など)
 - CNK** 産業集積地の脱炭素化(電力・鉄鋼・石油・化学)
- 出典:国土交通省公表資料に加筆

水島コンビナートの競争力強化とカーボンニュートラルへの対応 (P28)

- 事業内容
水島コンビナートの2050年カーボンニュートラル実現のため、協議会の運営や、調査・研究を行います。
- R5予算額 604万円

デジタル化関連予算

行政のデジタル化と合わせ、教育や産業、福祉など各分野においてデジタル技術やデータを活用し、地域社会の活力の創造や県民生活の向上を図り、社会全体のデジタル化を推進します。

**デジタル化
関連予算** 令和5年度当初予算
約 **17** 億円

行政のデジタル化

県庁デジタル推進事業（P54）

- 事業内容
業務の効率化と県民サービスの向上を図るため、ICTツールの利用拡大やデジタル人材の育成を進めるほか、県有施設のキャッシュレス化に取り組みます。



■ R5予算額 7,480万円

市町村DX推進支援事業（P54）

- 事業内容
市町村が情報システムやICTツールの活用等を通じ業務効率化や行政サービスの向上に取り組めるよう、市町村の希望に応じ、相談窓口の設置や研修等の実施、専門人材の派遣等を行うことで、DX推進の取組を支援します。

■ R5予算額 5,546万円

3Dおかやま情報基盤整備事業（P42）

- 事業内容
デジタル技術を活用して災害対応の迅速化や、各種施設の調査・点検の効率化、県民の安全・安心を守る防災情報の提供等を行うため、3次元デジタル地形図等を整備し、データを格納するデータボックスの設置を目指します。

■ R5予算額 8,223万円

地域社会のデジタル化

デジタル化による企業の「新たな価値づくり」支援事業（P30）

- 事業内容
「業種別デジタル化推進支援モデル」を作成し、商工会等支援機関へ提供するとともに、相談支援体制を強化します。また、DXの先進事例等を紹介するセミナー等を開催します。



■ R5予算額 1億5,691万円

県立高校・中学校インターネット出願事業（P25）

- 事業内容
県立高校等の入学者選抜業務をデジタル化し、生徒や保護者の利便性向上とともに、教職員の働き方改革を推進します。

■ R5予算額 3,245万円



コロナ関連予算

新型コロナウイルス感染症対応として、国や市町村と連携し、県民の命と健康を守り、地域経済の維持、回復に向け全力で取組を進めます。

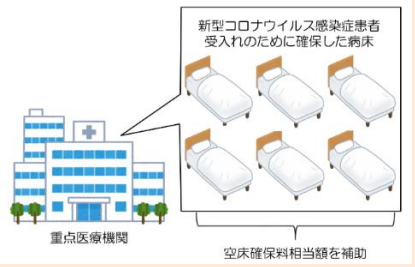
コロナ関連予算 令和5年度当初予算 約 **488** 億円

令和元～5年度 予算額計 約3,903億円

重点医療機関体制整備補助金

- 事業内容
新型コロナウイルス感染症患者専用の病院や病棟を設定する重点医療機関に対し、空床確保料相当額を補助します。

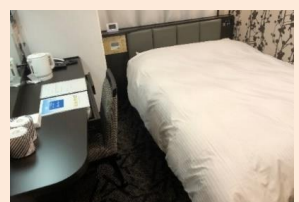
■ 事業費総額
241億4,369万円（R5当初）



新型コロナウイルス軽症者等療養施設借上事業

- 事業内容
医学的に症状の軽い方や入院治療が必要ないと医師が判断した方のうち、同居家族との隔離等の理由で宿泊療養を希望する方については、宿泊施設での療養とし、施設の借上及び運営を行います。

■ 事業費総額
57億5,197万円（R5当初）

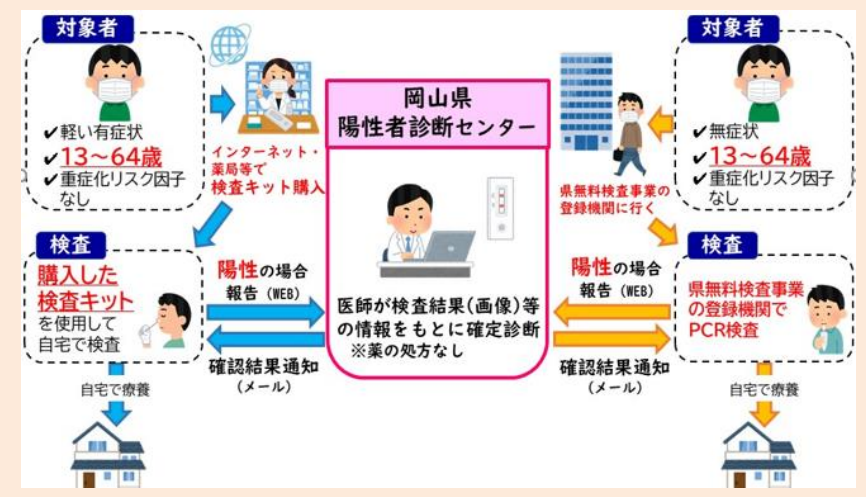


(療養する居室)

陽性者診断センター運営事業

- 事業内容
新型コロナウイルスの診療や検査に当たる医療機関の負担軽減を図るため、抗原キットでセルフチェックをした重症化リスクのない方等を対象として医師による確定診断を行います。

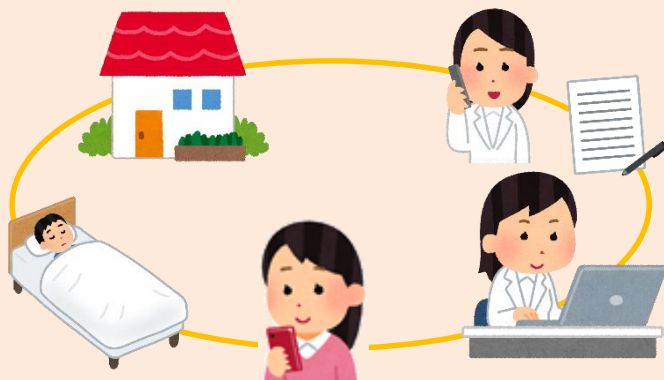
■ 事業費総額 1億7,904万円（R5当初）



自宅療養サポートセンター運営事業

■事業内容
新型コロナウイルス感染症で自宅療養されている方の症状等に関する24時間の相談対応や、スマートフォン等のアプリを活用した健康観察を行い、自宅で安心して療養いただけるよう患者をサポートします。これにより、保健所は、新規感染者やクラスター発生施設への対応等に注力できるようになるなど、体制強化を図ります。

■事業費総額 4億8,617万円（R5当初）



感染流行下における学校教育活動体制整備事業

■事業内容
新型コロナウイルス感染症の流行が長期化する中、県立学校において教育活動を継続できる体制を整えるため、換気用備品や感染者等の発生時に追加的に必要となる保健衛生用品などを整備します。

■事業費総額 1億7,460万円（R4補正）



（教室内の消毒作業）

PCR等検査無料化事業

■事業内容
感染拡大傾向が見られる場合に、都道府県知事の要請により行う検査を無料化します。また、検査を実施する事業者の方に対しては、検査実績及び初期投資費用に応じて補助を行います。

■事業費総額 22億2,452万円（R5当初）

おかやまハレ旅応援割

■事業内容
国の補助制度を活用し、旅行代金の割引等を行う「おかやまハレ旅応援割」を引き続き行うことにより、観光需要を喚起します。

■事業費総額 20億2,000万円（R4補正）

豪雨災害関係予算

被災者が、一日も早く住み慣れた地域で普段の生活を取り戻し、希望を持って安心して暮らせるように、復旧・復興の総仕上げに向けた施策に着実に取り組みます。

豪雨災害 関係予算

令和5年度当初予算
約 **46** 億円

平成30～令和5年度
予算額計 約1,710億円

住まい確保のサポート

事業期間 平成30年度～令和5年度

■事業内容

応急仮設住宅入居者の転居に必要な費用を助成します。

■R5予算額 150万円

■事業の進捗状況

仮設住宅入居者数



応急仮設住宅借上事業

事業期間 平成30年度～令和5年度

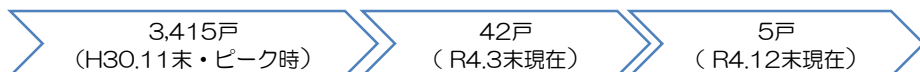
■事業内容

平成30年7月豪雨災害により、住宅が全壊等し、居住する住宅がない被災者に対し、住まいを確保します。

■R5予算額 186万円

■事業の進捗状況

仮設住宅提供戸数



甚大な被害が生じた河川の改良復旧

事業期間 平成30年度～令和6年度

■事業箇所 ・高梁川水系末政川他2河川、旭川水系砂川
・高梁川水系高梁川

■事業内容 堤防整備（嵩上げ・強化）、橋梁架替等

■R5予算額 21億9,240万円

■事業の進捗状況

河川激甚災害対策特別緊急事業及び河川災害復旧等関連緊急事業



戦略プログラム

重点戦略Ⅰ 教育県岡山の復活

| | |
|----------------|----|
| 学ぶ力育成プログラム | 24 |
| 徳育・体育推進プログラム | 26 |
| グローバル人材育成プログラム | 27 |

重点戦略Ⅱ 地域を支える産業の振興

| | |
|------------------|----|
| 企業誘致・投資促進プログラム | 28 |
| 企業の「稼ぐ力」強化プログラム | 30 |
| 観光振興プログラム | 33 |
| 儲かる農林水産業加速化プログラム | 35 |
| 働く人応援プログラム | 36 |

重点戦略Ⅲ 安心して豊かさが実感できる地域の創造

| | |
|--------------------|----|
| 保健・医療・福祉充実プログラム | 37 |
| 結婚・妊娠・出産応援プログラム | 39 |
| 子育て支援充実プログラム | 41 |
| 防災対策強化プログラム | 42 |
| 暮らしの安全推進プログラム | 45 |
| 持続可能な中山間地域等形成プログラム | 46 |
| 快適な環境保全プログラム | 48 |
| 生きがい・元気づくり支援プログラム | 51 |
| 情報発信力強化プログラム | 52 |
| プランの効果的な推進に向けた取組 | 54 |

I 教育県岡山の復活 ①学ぶ力育成プログラム

【予算額：90億円（R4：81億円）】

キャリア教育の充実を推進するとともに、学校経営の支援、一人ひとりの学習状況の的確な把握、授業改善の一層の推進、補充学習指導の充実、家庭学習指導の徹底等により、子どもたちの学ぶ力を育み、学力の確実な定着を図ります。

学ぶ力の育成

[2億5,256万円]

拡 充

児童生徒の学力・学習状況の把握に基づいた、授業改善に向けた取組を推進するとともに、教員の多忙化を解消し児童生徒と向き合う時間の確保を促進します。

■岡山県学力・学習状況調査【拡】

児童生徒の学力の確実な定着を図るため、中学校1年生の英語を新たに実施し、前年度の学力等の状況を把握することにより、授業改善とつまずき解消を促進

■学力定着状況確認テスト・定着状況ウォームアップ【新】

ICTを活用し、各学年で身に付けるべき学習内容の確認テスト等を行い、実施後に学校が、県内における状況を把握できるようにするシステムを構築

■教師業務アシスタント配置事業【拡】

教員の事務作業を支援するアシスタントを小・中学校へ配置し、教員の負担軽減を図ることにより、子どもと向き合う時間を確保

(配置拡充)

中学校の兼務配置対象校全校を単独配置

単独配置：51校→65校

兼務配置：14校→0校

■学校現場における業務改善加速事業【新】

県立高校、中学校及び中等教育学校へのデジタル採点システムの導入



GIGAスクール構想の推進

[758万円]

新 規

GIGAスクール構想を推進するため、ICTを活用した学力向上等につながる個別最適な学びの実証事業を実施し、そのメリットや効果的な手法を全県へ発信します。

■ICT活用による個別最適な学習推進モデル事業

モデル校3校でEdTechサービスを学習に効果的に活用することで、個別最適な学びを実現し、学習習慣・基礎学力の定着を図るとともに、その教育効果を検証・発信

確かな学力の育成

[9,989万円]

校長の学校経営アクションプランに基づく取組の支援や、学習内容の定着、授業改善に向けた取組を推進するとともに、教員の多忙化を解消し児童生徒と向き合う時間の確保を促進します。

- ・主体的な学びの基盤づくり事業
- ・教科指導支援事業
- ・学校経営力向上支援事業
- ・授業改革推進リーダー・推進員の配置
- ・外部機関と連携した指導力向上事業
- ・部活動指導員配置事業

地域と連携した課題解決的な学習活動の充実

[1,238万円]

産業や地域の活性化を担う人材を育成、確保するため、小学校から高校まで一貫して、地域と連携して課題解決に挑む取組等を行います。

私立学校の教育環境の充実に向けた支援

[2億9,985万円]

拡 充

学校の教育環境充実の取組を促し、より安全、快適な環境で生徒が学ぶことができるよう、また、幼児教育に携わる人材を確保し、質の高い教育を提供できるよう、私立学校の支援を行います。

- 経常費補助金の教育環境充実枠の創設
経常費補助金に教育環境充実枠を設け、私立高等学校（全日制）における、安全な学校施設の整備や快適な学習環境の確保などの教育環境の充実を促進
- 私立幼稚園の人材確保支援
私立幼稚園が人材確保のために行う処遇改善に対する補助の補助率を1/2から2/3に引上げ

私立高校生の教育費の負担軽減

[2億5,640万円]

拡 充

低所得世帯に対する教育費負担を軽減するなど、意欲ある生徒が安心して勉学に打ち込める環境を作ります。

- 奨学のための給付金の給付額の拡充
非課税世帯を対象に私立高校生等への支給額を増額
・ 全日制等（第一子）
年額13万4,600円 → 13万7,600円

授業目的公衆送信補償金補助金

[766万円]

授業目的公衆送信補償金制度を活用して補償金を支払っている私立高等学校等を支援します。

私立高等学校納付金減免補助金

[2億4,122万円]

経済的理由により修学に支障をきたす生徒に対して、納付金（授業料や施設整備費など）の減免を行う私立高等学校を支援します。

県立高校・中学校インターネット出願事業

[3,245万円]

新 規

県立高校等の入学者選抜業務をデジタル化し、生徒や保護者の利便性を向上させるとともに、教職員の働き方改革を推進します。

- 県立高校・中学校インターネット出願事業
県立高校、中学校及び中等教育学校の入学者選抜に、インターネット出願システムを利用した出願方法を導入

ICT教育の充実

[7,147万円]

GIGAスクール構想の実現に向け、児童生徒1人1台端末や高速大容量の通信ネットワーク等の学校ICT環境を効果的に活用した授業等をスムーズに行うことができるよう、支援体制の強化や教員のスキル向上を図るとともに、授業や特別活動等におけるICTの効果的な活用について研究します。

- ・ 県立学校ICT支援員等配置事業
- ・ ICT活用指導力レベルアップ推進事業
- ・ 通級による指導におけるICT活用研究事業
- ・ 特別支援学校におけるICT授業充実事業

私立小中学校等の家計急変世帯への支援

[1,640万円]

私立小中学校等への入学後に家計急変した児童生徒の継続的な学びを支援します。



I 教育県岡山の復活 ②徳育・体育推進プログラム

【予算額：7.6億円（R4：7.2億円）】

新たな長期欠席・不登校や、問題行動を生まない学校づくりを進めるとともに、道徳教育の充実等を通じて、規範意識や自尊感情、思いやりの心、生まれ育った郷土への愛着や誇りを持った子どもたちを育成します。また、子どもたちが生涯にわたってたくましく生きるために必要な体力向上や健康づくりを推進します。

長期欠席・不登校対策

[1億1,044万円]

拡 充

長期欠席・不登校対策スタンダードに基づく、学校の組織的な対応や子どもたちの個々の状況に応じた支援を普及・徹底します。また、学校の対応力を向上させることで、長期欠席・不登校の解消を図ります。

- 小学校における長期欠席・不登校対策システム化推進事業
学校の実態に応じて登校支援員や別室支援員を配置するとともに、専門指導員を派遣することで、効果的な校内支援体制づくりを支援

(配置拡充)

支援員の配置：126人→151人

※別室支援員を25人増

子どもたちが落ち着いて学習できる環境の整備

[4億1,009万円]

生徒指導上の課題に対する組織的対応を普及・徹底するとともに、スクールカウンセラー等を活用し、学級不適應等の予防と解消を図るほか、アプリを利用した相談・報告システムを活用し、子どもたちが落ち着いて学習できる環境を整備します。

- ・スクールカウンセラー配置事業
- ・スクールソーシャルワーカーを活用した行動連携推進事業
- ・思春期サポート事業
- ・学級崩壊等早期対応事業
- ・学級サポートチーム派遣事業
- ・悩みや不安を抱えた時の匿名相談アプリ活用事業
- ・弁護士による法律相談（岡山型スクールロイヤー制度）

令和7年度全国高等学校総合体育大会開催事業

[872万円]

新 規

令和7年7～8月に広島県を主会場として、中国ブロックで開催される全国高等学校総合体育大会（インターハイ）において、本県では7競技が開催されるため、円滑な大会運営等の準備を進めます。

- 令和7年度全国高等学校総合体育大会開催事業
大会の準備・運営を推進する組織を設置するなど、円滑な大会運営、県内開催競技の競技力向上、広報活動など大会機運の醸成に向けた取組を実施

岡山県青少年総合相談センターSNS相談事業

[1,335万円]

新 規

悩みや不安を抱える青少年が相談しやすい環境の整備を図るため、岡山県青少年総合相談センターに、SNSを活用した相談窓口を開設します。

長期欠席・不登校対策

(不登校対策別室指導実践研究(心の居場所推進プロジェクト))

[458万円]

専属の教員等を配置した専用教室（自立応援室）による教室復帰に向けた取組の実践により、別室指導の設置・運営の促進を図ります。

I 教育県岡山の復活 ③グローバル人材育成プログラム

【予算額：1.7億円（R4：1.7億円）】

英語力の向上、高校生や大学生等の海外留学の促進、日本文化を学ぶ機会の充実等により、国際的に活躍できる人材を育成します。また、Society5.0の到来も見据え、情報処理や地域課題解決の基盤となる能力を身に付ける教育の充実を図るなど、新しい時代の要請に応えられる人材の育成を進めます。

グローバル人材の育成

[1,940万円]

拡 充

グローバルに活躍できる人材を育成するため、高校生の海外留学の促進や海外大学進学への足がかりとなるチャレンジの機会を創出するなど、グローバル教育の実践に向けた教育体制を整備します。

- 夢に向かって世界に羽ばたけ！岡山の高校生応援事業
 - ・留学フェア、留学説明会の開催や短期留学プログラムの開発を行うとともに、海外姉妹校提携の拡大、姉妹校との交流を促進し、留学への興味・関心の喚起を図るため、留学コーディネーターを配置
 - ・留学を促進するため、留学経費の一部を支援
 - ・海外大学進学への足がかりとなるチャレンジの機会を創出し、意識などの向上を図るため、次世代リーダーサミット「One Young World」への高校生の派遣を支援

グローバル化に対応した教育の推進

[1,246万円]

グローバルに活躍できる人材を育成するため、オンライン国際交流の促進、大学等との連携による高度な学びを提供する仕組みの構築など、グローバル教育の実践に向けた教育体制を整備します。

- ・ワールド・ワイド・ラーニング（WWL）コンソーシアム構築支援事業
- ・グローバル・リーダー育成拠点構築事業
- ・オンライン国際交流コーディネーター配置事業

未来をつくるグローバルチャレンジ応援事業

[1,048万円]

留学促進フェアや産学官が連携した奨学金等により、県内学生等の海外留学を促進し、グローバル人材の育成を図ります。

- ・留学促進フェア
- ・未来へトビタテ！おかやま留学応援事業
留学支援プログラムの実施や派遣学生等の交流・情報交換の場の設置
- ・国際交流員等による出前講座
- ・大学等の協定締結拡大支援
- ・地元経済界からの支援拡大

おかやま創生を担う人材の育成

[1,551万円]

本県の産業や地域の活性化を担う人材を育成・確保するため、県立高校の魅力化に向けた取組を行います。

- ・高校と地域で創る未来の学びプロジェクト
- ・コミュニティ・スクール導入促進のためのコンソーシアム設置事業 **[新]**

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ①企業誘致・投資促進プログラム

【予算額：244億円（R4：239億円）】

企業ニーズに応じたきめ細かい支援や立地環境の整備により、県内の生産・雇用への誘発効果が期待できる企業を幅広く誘致するとともに、水島コンビナートをはじめ本県経済を牽引する企業の投資を一層促進します。

戦略的企業誘致推進事業

[3億1,106万円]

県内への新規企業立地や投資の促進を図るため、本県の優れた操業環境等を戦略的にPRするとともに、企業ニーズに応じた産業用地確保に向け、市町村による産業団地開発への支援を行います。

■企業誘致優遇制度の活用[拡]

大型投資・拠点化促進補助金に、県内での拠点の中枢化や現中枢拠点増強のための投資を行う場合の支援制度として「拠点拡充型」を創設

■産業団地開発調査支援事業

市町村が産業団地開発に向けて実施する開発候補地の適地調査や廃校・廃工場等の造成工事を伴わない土地を対象とした活用候補地の適性調査等を支援

■産業団地開発促進事業[拡]

市町村又は市町村と民間事業者が共同で行う産業団地開発に関連して実施する道路、排水関係施設、上下水道施設、公園・緑地等の公共施設の整備等に対して支援（補助上限を1億円から3億円に引上げ）

■産業団地開発支援事業

市町村が行う産業団地開発事業の経費に対して無利子貸付を実施

■晴れの国おかやま立地環境PR事業

東京、大阪でのセミナーを隔年で開催するとともに、デジタルマーケティングを活用して、全国で産業用地を探している企業へ本県の優位性を直接PR

水島コンビナートの競争力強化とカーボンニュートラルへの対応

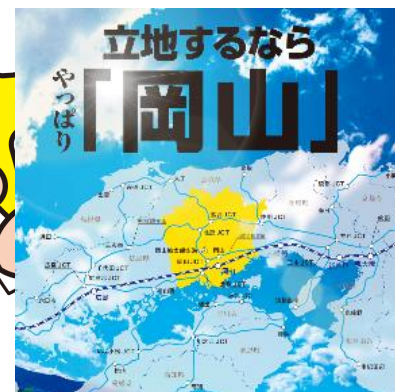
[604万円]

拡 充

水島コンビナートの2050年カーボンニュートラル（CN）実現のため、協議会の運営や、調査・研究を行います。

■水島コンビナート競争力強化事業

- ・CN実現のための協議会の運営
- ・水島コンビナートにおける原材料の融通の現状及び今後の水素・アンモニア需給見込み等に係る調査
- ・全国のコンビナート立地自治体や国の取組等先進事例の研究
- ・総合特区制度を活用した新たな規制緩和の提案に向けた研究



水島港脱炭素化推進事業

[2,278万円]

関係自治体、国、事業者等と連携した協議会を開催し、カーボンニュートラルポート（CNP）形成計画を策定するとともに、水島港の長期的なあるべき姿を検討します。

- CNP形成計画策定事業
CNP形成計画を策定
- 長期構想策定事業
水島港の将来像を示す長期構想を策定

新規

水島港機能強化事業

[647万円]

国内でトランシップ（※）を行う完成自動車の集貨を図り、港背後の自動車産業を支援するとともに、荷捌き地の有効活用を促進します。

- 集貨促進補助
トランシップを行う完成自動車1台当たり200円を補助
- 荷捌き地使用料補助
トランシップを行う完成自動車を蔵置するために荷捌き地を使用する場合に、3日分を上限に荷捌き地使用料を補助

※積み荷港から輸送された貨物を、途中の港で別の船に積み替えること。

新規

水島港機能強化事業

[3,264万円]

コンテナ貨物の定期航路の維持・拡大及び集荷促進を図り、水島港の利便性向上を目指します。

- ・ 国際コンテナ定期航路強化促進事業
- ・ コンテナ貨物集荷促進事業

公共バルクターミナル整備事業

[1,370万円]

国際バルク戦略港湾水島港において、バルク貨物輸送に必要な航行安全の検討や荷役機械の整備を行います。また、入港船舶の滞船対策として、中型穀物船2隻同時接岸に対応した係留施設を設けます。

- ・ 内航船バース配置変更後の運用時の航行安全検討
- ・ 荷役機械整備
- ・ 入港船舶の滞船対策



Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

【予算額：80億円（R4：92億円）】

生産性向上の取組や中堅企業の育成、首都圏や海外への販路開拓等を支援するとともに、大学等の知を活用しながらSociety5.0の時代に対応する研究開発等を支援し、企業の持続的な成長・発展を推進します。併せて、事業承継を契機とした新たな事業展開等の支援に加え、県内企業の「稼ぐ力」の向上を図ります。

デジタル化による企業の「新たな価値づくり」支援事業

[1億5,691万円]

「業種別デジタル化推進支援モデル」を作成し、商工会等支援機関へ提供するとともに、相談支援体制を強化します。また、DXの先進事例等を紹介するセミナー等を開催します。

■プッシュ型デジタル化支援事業【新】

- 業種別デジタル化推進モデル支援事業
一般的に普及している複数のクラウドサービスを組み合わせた「業種別デジタル化推進支援モデル」を作成し、商工会等支援機関へ提供
- DX普及推進体制強化事業
商工会・商工会議所において、「業種別デジタル化推進支援モデル」を活用して、プッシュ型でDXへの取組を広く中小企業等に働きかけるとともに、相談に対する支援体制を強化するために必要な補助員を配置

■IT/ICT支援サポーター活用事業

専門的知識を有する「IT/ICT支援サポーター」が、県内企業からの相談に応じるとともに、県内外の情報関連企業等とのマッチング等を実施

■IoT等導入実践促進事業

企業内におけるIoT導入実践を促進するため、経営者向けにIoT等の技術や導入事例を紹介するセミナーの実施及び実践企業の取組を支援

■産業人材育成事業

急速かつ広範に変化するデジタル化等に対応し、デジタル技術の活用に携わる人材など、企業の課題を解決に導くキーパーソンを育成するための研修を実施

■プロフェッショナル人材戦略拠点事業

プロフェッショナル人材戦略拠点において、経営人材やデジタル人材と、県内企業とのマッチングを支援するとともに、県外からプロフェッショナル人材を獲得する場合や兼業・副業人材を活用する場合に必要な経費の一部を支援

■DX推進オープンイノベーション事業【新】

県内外の情報関連企業やスタートアップ企業等との共創によりDXを推進した先進事例等を紹介するセミナーや、スタートアップ企業、研究者、学生等のシーズやアイデア等を発信するピッチイベント等を開催

■5G活用促進事業

5Gについて、通信事業者と連携して利用環境を整備し、セミナー等を通じた普及啓発等を実施するとともに、5Gを活用したIoT等の研究開発や導入への取組等を支援

デジタルマーケティング等を活用した中堅企業への成長支援事業

[2,678万円]

県内中小企業のマーケティング力を強化し、地域経済への波及効果が期待できる中堅企業への成長を促すため、専門家チームによる伴走支援や、セミナー・相談会を開催します。

拡 充



EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

[2億266万円]

EVシフトに対応した産業と地域の実現を目指すとともにEVの活用による地域課題の解決を図ります。

- 県内自動車関連企業のEVシフト対応支援
 - ・ EV関連部品開発等支援事業 **[拡]**
EV等に係る情報発信セミナーやEV構造研究等を実施し、県内企業による新たな部品製造や技術開発を支援
 - ・ EV関連技術等の研究開発支援
 - ・ サプライヤー販路拡大支援事業

- ・ 新分野進出支援事業 **[拡]**
事例紹介セミナーやニーズに即した専門家派遣、先進企業視察等により、県内企業の保有技術を生かした新分野進出を促進
- ・ EVシフトに対応したものづくり企業の販路開拓支援事業 **[新]**
自動車産業の盛んな地域に配置した県外調査員が、発注情報を収集して個別あっせん等に繋げるなどの効果的な販路開拓を支援
- ・ 自動車関連企業総合発展支援事業 **[拡]**
コーディネーターを配置し、企業の競争力強化のための開発人材の育成や企業間連携支援等

- EVシフトによる成長分野での投資や新規参入等の促進
県内企業の取引拡大につながる新たなEV関連企業を誘致するため、EV関連分野の地域経済牽引計画の承認を受けた企業を対象に、大型投資等への補助率を上乗せ

企業の成長段階に合わせてトータルサポート！ 成長サイクル好循環促進事業

[1億7,717万円]

新型コロナウイルスの長期化に加え、原油・原材料価格高騰などの問題に直面している県内企業に対し、企業の成長段階に合わせて、行政と支援機関が連携して支援します。

- 創業期への支援
 - ・ 起業家人材育成支援事業 **[拡]**
 - ・ 制度融資（新規創業資金）
- 成長期（拡大期）への支援
 - ・ おかやまテクノロジー展（OTEX）開催事業
 - ・ 経営革新支援事業
- 成熟期（安定期）への支援
 - ・ 小規模事業者事業継続力強化支援事業 **[新]**
 - ・ 簡易版BCP策定支援事業
 - ・ 県中小企業支援センター専門家派遣事業
 - ・ 産業人財育成事業（再掲）
- 衰退期（再成長期）への支援
事業承継による成長・拡大支援事業



おかやまグリーン成長支援事業

[8,144万円]

拡 充

グリーン成長戦略をきっかけとした県内ものづくり企業の新技術・新製品開発の取組等を支援します。

- おかやまグリーン成長支援事業
 - ・ グリーン成長技術連携支援強化事業 **[拡]**
専属コーディネーターを配置し、新技術・新製品開発や事業化、販路促進等の取組を促進
 - ・ グリーン成長分野参入促進事業 **[拡]**
セミナーやニーズ・シーズ発信会を開催し、県内中小企業のグリーン成長分野への参入を促進
 - ・ グリーン成長コンソーシアム育成事業 **[新]**
新技術・新製品開発等に向けたコンソーシアム形成を促進
 - ・ グリーン成長研究開発プロジェクト創成事業 **[拡]**
県内中小企業がグリーン成長分野において取り組む共同研究開発を支援
 - ・ ものづくり企業のLCA対応支援事業 **[拡]**
脱炭素化要請に対応するためのLCA（ライフサイクルアセスメント）セミナーや研修等を実施

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ②企業の「稼ぐ力」強化プログラム

県産品商流構築支援事業

[2,595万円]

県産品の海外販路開拓を促進するため、大規模展示会への出展や商談会を開催します。また、百貨店等において、県産品の催事を開催し、認知度向上・消費拡大を図ります。

- 県産品海外商流構築支援事業
 - ・ 海外販路向け展示会出展 **[新]**
 - ・ 商談会開催

- おかやま県産品販路拡大加速化事業



沖縄大交易会

おかやま販路開拓推進事業

[3,296万円]

首都圏等での県産品の販路開拓に向け、食品加工事業者の商品開発や、商社等のバイヤーとのマッチング、大規模見本市への出展を支援します。

- ・ 岡山フードバレー推進事業
- ・ 目指せ新販路！首都圏バイヤー連携事業



「#酒米処おかやま」を世界へ発信！県産日本酒のブランディング・ハイブリッドプロモーション事業

拡 充

[1,252万円]

県産日本酒の海外販路拡大に向け、イベントに出展し、試飲・販売を実施するとともに、フランス版E Cサイト等を活用した情報発信を行います。加えて、国内の販路開拓のため、県内蔵元による試飲会等を開催します。

- 海外向けプロモーション **[拡]**
 - ・ 「#酒米処おかやま」のリアル&オンライン双方のハイブリッドプロモーション
 - ・ 販路拡大のための商流構築&強化
- 国内向けプロモーション **[拡]**
 - ・ 首都圏市場の裾野を広げるBtoBの販路開拓
 - ・ エンドコンシューマーへの働きかけ
- 雄町のブランド価値を高めるための検討会 **[新]**



Society5.0対応イノベーション推進事業

[1億7,126万円]

「岡山県 企業と大学との共同研究センター」を核として、企業と大学とのマッチングや共同研究の促進、大学での企業人材の育成等を推進します。

Ⅱ 地域を支える産業の振興 ③観光振興プログラム

【予算額：9.9億円（R4：9.1億円）】

積極的な観光情報の発信や戦略的な観光プロモーションを展開するとともに、県内各地で、新たな旅行ニーズに対応する滞在型観光プランや体験型コンテンツの造成・提供を行うことにより、魅力ある観光地づくりを進めます。

インバウンド回復に向けた誘客促進事業

[1億2,574万円]

インバウンド回復に向け、観光PRデスクの活用や、セミナー、商談会等を実施するとともに、台湾においてトッププロモーションを行います。加えて、受入環境の充実にも取り組みます。

■海外プロモーション強化事業

- 台湾「桃太郎的故郷日本岡山！」定着事業 **[拡]**
市町村等と連携しての旅行博出展に加え、メディア等を招請し、写真や動画を活用したプロモーションを実施するとともに、知事によるトッププロモーションを実施
- フランス観光プロモーション強化事業 **[新]**
2025年開催の大阪・関西万博を見据え、観光PRデスクを活用し、販売員向けセミナー等を実施
- 現地商談会等誘客促進事業
- 他県等連携事業
- 観光PRデスク活用プロモーション事業

■情報発信力強化事業

- おかやま認知度向上事業
- 多言語サイト魅力アップ事業 **[拡]**
旅行商品の予約、販売機能を備え、旅行者の利便性向上や購買等データのマーケティングへの活用が可能となる多言語サイトを新たに構築

■受入環境充実事業

- 外国人誘客促進レンタカー助成事業
- 多言語コールセンター設置事業

■瀬戸内ブランド推進事業

航空ネットワーク維持・拡充事業

[1億4,336万円]

感染症の影響により落ち込んだ岡山桃太郎空港の利用者の増加につなげるため、既存路線の維持・安定化及び新規路線の誘致に取組みます。

■航空会社の空港事務所等及び国際線ターミナル機能の維持に向けた取組

■国際定期路線の維持・安定化に向けた取組 運航再開後の需要の獲得に向けた就航地先でのPR事業や路線の安定運航に向けた集客助成等の利用促進事業の実施

■運航再開後の運航経費への支援 国際定期路線の運航再開を早期に実現し再開後の運航を安定させるため、再開後の運航経費を支援

■新規路線の誘致に向けた取組

- 新規路線就航の呼び水となるチャーター便の運航及び集客支援
- 新規路線就航後の路線PR及び運航支援
- シーガルブランドを活用したタイ直行便の誘致 **[新]**



岡山県庁舎魅力発信事業

[1,769万円]

前川國男氏の設計による県庁舎の魅力を紹介するため、展示コーナーを県民室に設置するほか、県庁舎ピロティに演出照明可能な常夜灯の設置などを行います。

新規

岡山後楽園の魅力づくり事業

[1億6,335万円]

特別名勝の文化財庭園として適切な保存整備・維持管理を行うとともに、後楽園の魅力や本質的価値をさらに高める取組により、後楽園を次世代へ継承していきます。

■特別名勝保存整備事業

- ・桜と楓の二色が楽しめる築庭当時の景観復元に向けた樹種変換
- ・茅葺屋根の葺替など亭舎の保存整備及び曲水漏水対策
- ・園内防火対策実施設計に基づく防火対策工事

■さらなる魅力づくり事業

- ・後楽園及び周辺地域の賑わい創出や県内での滞在型観光を促進するため、春、夏、秋に夜間特別開園
- ・後楽園のよさを活かしたインバウンド向けのコンテンツや、受入体制の充実 **[拡]**

■入園しやすい制度の実施

高校生以下入園料無料の試行の継続実施



観光DXによる持続可能な観光地づくり推進プロジェクト事業

[6,838万円]

デジタルマーケティングを活用したプロモーションを効果的に展開するとともに、旅行会社等と連携した着地型及び教育旅行商品の造成・販売により、認知度向上と観光客の増加を図ります。

■観光DXを核とする滞在型観光の推進・誘客に結びつく効果的な魅力発信事業

- ・デジタルマーケティングを活用した観光情報発信力強化事業
- ・地域の魅力を活かした着地型旅行商品造成・販売促進事業
- ・教育旅行誘致促進事業
- ・おかやまハシいるサイクリングルート魅力強化事業

デスティネーションキャンペーン（DC）アフターキャンペーンの開催

[6,147万円]

DCの成果を継続・発展させるためアフターキャンペーンを開催し、積極的な誘客事業に取り組むことで、観光客の増加と認知度の向上、観光需要の早期回復を図ります。

「森の芸術祭 晴れの国・岡山」開催準備

[4,500万円]

令和6年度に開催する「森の芸術祭 晴れの国・岡山」に向け、参加アーティストの選定など準備を進めるとともに、県内外への情報発信等により機運の醸成を図ります。



【予算額：190億円（R4：169億円）】

儲かる産業としての農林水産業を確立するため、マーケティングを強化するとともに、岡山ブランドをさらに推進します。また、供給力の強化に向け、産地の規模拡大や生産性向上の取組などを進めるほか、新規就農者の確保・育成を加速化し、認定農業者や収益性の高い経営体などの力強い担い手の育成、農地の集積・集約化を推進します。

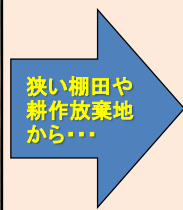
ハイブリッド産地育成推進事業

[6,263万円]

桃、ぶどうの安定的な供給体制の整備に加え、担い手の確保・育成や新技術・新品種の研究開発等のハイブリッド機能を併せ持つ産地づくりを支援します。

■ハイブリッド産地育成推進事業

- ・施策横断的な推進本部会議を設置し、候補地の調査・分析や産地化までのシミュレーションの提案などにより産地づくりを強力に推進
- ・産地化に必要な機械・施設整備、担い手確保のための研修ほ場設置などの産地育成を支援



法改正に対応した農地集積・集約化事業

[1億4,357万円]

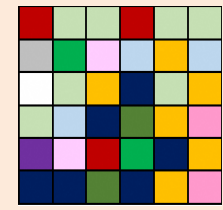
地域において農地が利用されやすくなるよう、農地利用の将来像を描き、担い手の確保・育成を図ることを目的とした法改正により、機構の役割が大きく変化する中、運営体制を強化し、農地の集積・集約化に取り組みます。

■農地中間管理機構の運営

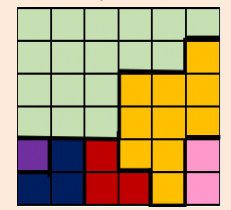
■法律改正に伴う農地中間管理機構の体制整備【新】

- ・業務量増加への対応
市町村との役割分担の整理、事務のデジタル化、手続の見直し等による省力化、最低限必要な人員の増員
- ・法改正内容や運用等に関する周知広報
- ・市町村における目標地図作成の支援
事務の省力化により現場活動時間を確保、支援体制を構築

<現状の農地利用図>



<目標地図>



■農地の保安全管理

貸付後に農地が返却された場合等、次の担い手に貸し付けるまでの間の保安全管理を実施

II 地域を支える産業の振興 ⑤働く人応援プログラム

【予算額：4.6億円（R4：3.6億円）】

県内外の新規学卒者など若者の還流と県内への定着に取り組むとともに、女性や高齢者などの就業を促進するほか、留学生等の外国人材の適正・円滑な受入れを支援するなど、県内企業の人材確保を図ります。また、企業の働き方改革を支援するとともに、テレワークなどの新しい働き方についても情報発信し、多様で柔軟な働き方を推進します。

岡山で働く仲間を増やそう！人材確保応援 パワーアップ事業

[5,507万円]

県内学生の県内への定着と、進学を機に県外に転出した若者の還流を促進し、県内企業の人材確保を支援します。

■おかやまインターンシップ魅力発信強化事業

- ・インターンシップマッチング強化事業【**拡**】
大学コンソーシアム等と連携・協力するとともに、「就活サポーター」制度の積極的な活用により、学生に対して、県内企業へのインターンシップ参加を促進
- ・晴れの国おかやまインターンシップ情報発信事業【**新**】
民間就職情報会社の情報発信力を活用するとともに、学生の負担が少ないオンライン等によるインターンシップを通じて、県内企業の魅力をPR
- ・企業魅力大発見・若手社員との交流事業

■多様な人材活躍応援事業

- ・就職氷河期世代支援事業【**拡**】
- ・留学生等県内活躍支援事業【**拡**】



テレワーク事業拡充事業

[9,470万円]

業務を効率化し、県民サービスの更なる向上等を図るため、職員のテレワーク環境を更に充実します。

■テレワーク事業拡充事業

職員が自席以外から庁内ネットワークに接続して執務できるテレワークシステムについて、新たに2,200人の職員が同時利用できるよう拡充

拡 充

おかやま☆女性活躍☆生き生きパッケージ

[811万円]

企業へ専門家を派遣するアウトリーチ型支援や「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」の設置とその活用を通じて、男女がともに活躍できる社会づくりを推進します。

建設産業人材確保・定着促進事業

[315万円]

建設産業の担い手を確保するため、建設産業に関する情報発信や入職促進に向けたコーディネートを行います。

- ・建設現場見学会支援事業
- ・中学生に向けた情報発信
- ・建設業担い手定着促進事業

東京23区からの「JUターン就職支援事業

[1億3,416万円]

県内中小企業等の求人掲載するマッチングサイトを運営し、東京23区から県内へ移住し就職する者等に移住支援金を支給する市町村を支援します。



【予算額：106億円（R4：98億円）】

医師の地域偏在の是正や医療・介護人材の育成・確保を図ります。また、地域福祉推進の担い手との連携・協働による地域での支え合い等の取組を支援するなど、県民誰もが良質な保健・医療・福祉サービスが受けられ、地域全体で、すべての人の自立と支え合い、安全・安心をつくり出す地域共生社会の実現を目指します。

重層的支援体制整備事業

[2,021万円]

新規

地域共生社会の実現に向けた体制整備を進めるため、重層的支援体制整備事業を実施する市町村に、支援を行います。

- 多機関協働事業等
重層的支援体制整備事業において、多機関協働事業、アウトリーチ等を通じた継続的支援事業、参加支援事業を実施する市町村に対する経費の補助
- 都道府県後方支援事業
重層的支援体制整備事業の実施を検討している市町村に対する研修会の開催やアドバイザーの派遣等の支援

若い命を守る～知ってなくそう！感染症～ く幸せな未来のために！みんなで取り組む子宮けいがん予防啓発事業>

[1,176万円]

国の積極的接種勧奨の中断により、子宮けいがん予防に効果があるHPVワクチンに関する正確な情報が行き届かず、接種機会を逃す方もいることから、定期接種対象者やその保護者等に対して、子宮けいがん予防に関する正しい知識の普及啓発を行います。

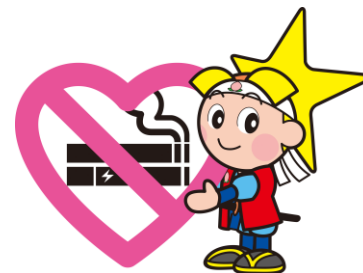


スモークフリー推進事業

[2,229万円]

改正健康増進法や岡山県受動喫煙防止条例の内容を周知し、望まない受動喫煙のない岡山の実現を目指します。また、禁煙治療費助成を実施するほか、若者等へ喫煙防止の啓発を行います。

- 禁煙支援推進事業
 - ・ 禁煙外来受診率向上事業
新規に禁煙治療費助成を導入する保険者や企業・団体に対し、その費用の一部を支援
 - ・ 若者等への禁煙環境整備事業
高校生や喫煙可能年齢となる大学生等への啓発を実施
- 望まない受動喫煙のない岡山推進事業
 - ・ 受動喫煙防止セミナー事業
県民、事業者等を対象にした講演会の開催
 - ・ 受動喫煙対策促進事業
受動喫煙対策を周知するための啓発資材の作成



強度行動障害のある人に対する支援

[983万円]

拡 充

強度行動障害のある人の理解促進を図るとともに、受入事業所等に対する支援力向上研修や専門家の派遣コンサルテーションの実施、保護者等からの相談窓口の設置などを進めます。

障害のある人の就労定着等支援事業

[744万円]

拡 充

障害のある人の就労移行・定着を進めるため、スキルアップ研修や参加型セミナー、ワークフォーラム等を開催するとともに、就労定着支援アドバイザーによる就労定着支援に取り組みます。

医療的ケア児及びその家族等に対する支援

[2,916万円]

拡 充

医療的ケア児等を受け入れる短期入所事業者に対する補助や開設支援等を行うとともに、各種研修を開催します。また、医療的ケア児支援センターの機能強化を図ります。

地域包括ケアシステム市町村支援事業、認知症対策事業

[5,191万円]

地域包括ケアシステムの構築を進めるため、市町村が実施する介護予防等の取組を支援します。

- 地域包括ケア体制推進総合事業費事業
 - ・市町村支援アドバイザー派遣等事業 **[拡]**
 - ・介護予防加速化事業
 - ・地域包括ケアシステム普及啓発事業
 - ・アウトリーチ事業（市町村支援）
 - ・地域リハビリテーションリーダー育成・広域派遣事業
- 認知症対策事業
 - ・チームオレンジ人材育成事業
 - ・認知症理解促進事業 **[新]**
 - ・認知症地域連携体制構築事業 **[新]**

地域医療介護総合確保事業

[59億9,178万円]

地域医療介護総合確保基金を活用して医療・介護サービス提供体制の構築に努めます。

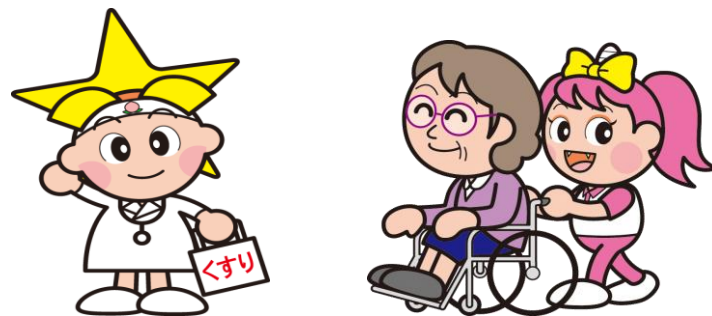
- ・地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設・設備整備
- ・地域医療構想の達成に向けた病床の機能・病床数の変更
- ・居宅等における医療の提供
- ・医療従事者の確保
- ・勤務医の労働時間短縮に向けた体制の整備
- ・介護施設等の整備
- ・介護従事者の確保

小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業

[2,021万円]

小児・AYA世代（※）のがん患者等が、将来子どもを持つことの希望を繋ぐため、費用の一部を助成します。

※Adolescent and Young Adult（思春期・若年成人）の頭文字をとったもので、主に、15歳から30歳代までの世代



【予算額：22億円（R4：9.2億円）】

個人の自由な選択にも配慮しながら、市町村、学校、企業などの多様な主体と協働し、ライフステージに応じて切れ目なく、若い世代の出会い、結婚、妊娠・出産の希望がかなう環境づくりを推進します。

少子化対策総合推進事業

[16億901万円]

結婚の希望がかなう環境づくりを進めるほか、社会全体での子育て気運の醸成や、若い世代への妊娠・出産に関する知識の普及啓発など、少子化対策の取組を総合的に推進します。

【ライフデザイン構築支援】

- **赤ちゃんふれあい感動！体験等事業** **[拡]**
子どもを生み育てる喜び等を実感できるよう、赤ちゃんに直接ふれあう体験の提供や関連する学習用動画を作成
- **未来のパパ&ママを育てる出前講座等推進事業** **[拡]**
将来子どもを望む人が希望をかなえられるよう、若い世代へ妊娠・出産に関する正しい知識の普及・啓発を実施
- **結婚・子育てライフデザイン講座事業**
子育て中の方とのワークショップや企業の子育て支援の紹介等のライフデザイン講座をモデル事業として実施
- **子育てと仕事の両立体感事業@インターンシップ** **[新]**
インターンシップの場を活用し、子育てと仕事の両立をしている従業員と交流できる機会を提供

【出会い・結婚支援】

- **おかやま縁むすびネット推進事業** **[拡]**
結婚を希望する人を全力で応援するため、結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」の登録「無料」キャンペーンを実施
- **おかやま結婚応援・気運醸成プロジェクト事業**
 - ・企業等との連携事業 **[拡]**
企業や他県と連携した結婚応援イベントの開催により、出会いの機会を創出
 - ・戦略的広報活動事業
インターネット広告による「おかやま縁むすびネット」の効果的な広報を実施

【妊娠・出産支援】

- **風しん抗体検査助成事業**
先天性風しん症候群の発生を防止するため、妊娠を希望する女性等を対象に無料抗体検査を実施
- **小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業** **(再掲)**
小児・AYA世代のがん患者が、将来子どもを持つことの希望をつなぐため、費用の一部を助成
- **出産・子育て応援交付金事業**
妊娠届出や出生届出を行った妊婦等に対する経済的支援及び伴走型相談支援を行う市町村への支援



【子育て支援】

- ももっこカードアプリ化事業 **【新】**
子育て家庭応援パスポート「ももっこカード」のアプリを導入
- ベビーファースト推進事業
 - ・ ももっこカード利用促進キャンペーン事業 **【新】**
認知度向上のため、PR動画作成や利用促進イベントを実施
 - ・ おかやま子育て応援宣言企業活性化事業
おかやま子育て応援宣言企業の活性化に向けた取組
 - ・ パパ・グランパ・グランマカアップ事業
父親等の育児参加につながる講座の開催や冊子の作成
 - ・ 地域の子育て応援事業 **【新】**
子育て家庭の交流や子育て支援団体の連携を図るため、子育て応援イベントを開催
- 少子化対策に挑戦する市町村バックアップ事業 **【新】**
新たな少子化対策を行う市町村を対象とした伴走型支援及び優良事例の横展開
- 【調査】
- 企業とタイアップした子育て支援検討事業 **【新】**
企業とタイアップした多子世帯向けの子育て支援策等を検討するため、県内企業の社員に対する子育て支援の取組等を調査
- 岡山いきいき子どもプラン県民意識調査事業 **【新】**
令和6年度の「岡山いきいき子どもプラン2025（仮称）」策定のため、県民意識調査を実施

結婚新生活支援事業

〔5,330万円〕

結婚に伴う経済的負担を軽減するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、市町村が実施する結婚新生活支援事業の取組を支援するとともに、実施市町村の拡大を推進します。

地域少子化対策重点推進事業

〔1,500万円〕

実効性のある少子化対策を実施するため、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用し、地域の実情に即した取組を行う市町村を支援します。



【予算額：38億円（R4：35億円）】

市町村、学校、企業、関係団体などの多様な主体と協働し、さらなる保育の充実や、相談・医療体制等の整備、子育て家庭への支援等を行うとともに、誰もが安心して子育てできる環境の充実を図ります。

子ども・子育て支援環境の充実

[1億1,885万円]

保育士確保対策をさらに推進するとともに、保育所等の体制整備に取り組む市町村の支援や、認可外保育施設の質の確保などの取組を推進します。

- 保育士修学資金貸付事業
保育士養成施設に在学する学生に修学資金の支援を行い、県内保育所等への就職を促進
- 保育士養成施設連携強化事業
保育士養成施設と連携し、学生の県内保育所等への就職促進や現任保育士の離職防止を推進
- 保育人材確保等対策強化
保育士・保育所支援センターにおいて、潜在保育士の掘り起こしと就業支援や現任保育士の離職防止を推進
- 保育士等キャリアアップ研修の充実
保育士等の処遇改善につながる研修を集合研修やe-ラーニングにより実施
- 保育体制の整備
保育補助者の雇い上げなど保育士の負担軽減や保育体制の整備等に取り組む市町村を支援
- 認可外保育施設の質の確保
認可外保育施設の質の確保・向上を図るため、施設職員及び指導監督業務に従事する行政職員への研修を実施

子ども虐待防止対策総合強化事業

[2億1,580万円]

困難を抱える子どもや家庭を支援するため、予防や早期発見・早期支援の仕組みづくりや、虐待を受けた子どもに対する支援、社会的養護経験者の自立支援を実施します。

- 困難を抱える子どもや家庭の予防や早期発見・早期支援
市町村が行う、支援を必要とする妊産婦、子育て世帯、子どもを対象とした新たな家庭支援（訪問支援等）の推進や居場所の整備等に要する経費を補助
 - ・子育て家庭支援基盤整備事業【**拡**】
 - ・児童育成支援拠点事業【**新**】
- 虐待を受けた子どもの支援
子どもの安全確保や権利擁護、親子関係の再構築を支援するとともに、里子・里親支援体制の強化等による家庭養育を推進
 - ・子どもの権利擁護推進事業
 - ・親子関係再構築支援事業
 - ・里親養育包括支援事業【**拡**】
 - ・ファミリーホーム体制強化事業【**新**】等
- 子どもの自立支援
社会的養護経験者の将来の安定的な自立を図るため、生活相談や大学等への就学支援、自立援助ホームの開設を支援
 - ・社会的養護自立支援事業【**拡**】



【予算額：500億円（R4：459億円）】

自助、共助、公助の観点に立って、ハード・ソフト対策を適切に組み合わせ、計画的に県域の強靱化に取り組むことにより、県民が安心して暮らすことのできる災害に強い地域づくりを進めます。

防災のデジタル化推進事業

[1,343万円]

新規

SNSの情報からAI解析により浸水エリアを予測することで、市町村における迅速な避難情報の発令などの的確な災害対応につなげるほか、県や市町村の災害対策本部などが利用する岡山県総合防災情報システムの地図情報を充実させ、災害対応力の強化を図ります。

- AI解析による災害発生エリア予測事業
SNS情報のAI解析により浸水エリアを予測する民間サービスの導入
- 総合防災情報システムの情報ハブ機能強化事業
要配慮者施設等の重要施設に係る災害リスクデータを地図上に表示させ、優先的に避難させる施設の判断など、迅速かつ的確な状況判断につなげるためのシステム改修

3Dおかやま情報基盤整備事業

[8,223万円]

新規

デジタル技術を活用して災害対応の迅速化や、各種施設の調査・点検の効率化、県民の安全・安心を守る防災情報の提供等を行うため、3次元デジタル地形図等を整備し、データを格納するデータボックスの設置を目指します。

- 3次元デジタル地形図整備事業
施設台帳等のインフラデータの相互利用が可能となるデータボックスの設置に向け、3次元デジタル地形図を整備
- 道路維持管理DX事業
道路パトロールと舗装点検をシステム化し、モバイル端末等を活用した点検の高度化と事務処理の効率化や、3次元デジタル地形図等を活用した情報一元管理を実現

岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業

[8,130万円]

令和4年度に行った岡山県高度防災情報ネットワーク基本設計に基づき、来年度から2か年をかけて、地上系無線、衛星系、各種防災システムなどについて、工事発注のための仕様書や設計書作成のための実施設計を行います。

県庁舎耐震化整備事業

[70億6,649万円]

大規模災害発生時にも人命が確保され、また災害対策拠点として機能が維持できるよう、県庁本庁舎（本館）及び議会棟（旧館）の耐震改修を進めます。（令和5年度に完成予定）



[令和5年度の主な工事]
耐震改修
本庁舎(3工区)、外構

開発地巡視管理システム整備事業

[2,513万円]

新規

開発中の施工地について、関係課が一元的にタイムリーな情報を共有し、適時・適切な指導につなげていくため、DXを活用した開発地巡視管理システムを整備します。

- アプリ開発及びクラウド連携
現地で撮影した写真等の巡視記録をクラウドに連携させるアプリを開発し、本庁及び出先事務所の関係課による閲覧を可能とすることで、高度な監視を実施

命を守る！自助・共助・公助の取組促進事業

拡 充

[1,427万円]

地区防災計画及び個別避難計画作成促進のため、福祉専門職、地域の防災関係者等を対象にした研修等を実施します。また、防災訓練の共催市町村を増やし、県や市町村職員の対応力や相互の連携体制を強化します。

- 県民防災シンポジウム実施事業
県民シンポジウム開催による防災知識の普及啓発
- 地区防災計画・個別避難計画作成加速化事業
 - ・ 防災・福祉対応力向上研修事業
福祉専門職、地域の防災関係者を対象に、相互理解の促進と計画作成に必要な知識やスキルを習得する研修等の実施
 - ・ 地区防災計画等作成推進協議会事業
計画作成マニュアルの活用促進や先進的な取組事例の共有、アドバイザーによる助言等を実施
- 防災訓練事業
防災訓練の共催市町村を増やし、県と市町村の連携体制を強化する訓練を実施

自主防災組織活性化等支援事業

[386万円]

自主防災組織支援講師団を活用し、組織の結成や活動活性化を目指す取組を支援するとともに、地域の防災リーダーを核とした防災行動の普及を図ります。

個別避難計画作成の中核的な人材育成事業

[97万円]

個別避難計画作成の中核的な役割を担う人材を育成し、計画作成に取り組む市町村を支援します。

平成30年7月豪雨災害復興住宅建設資金等 利子補給補助金

[1,895万円]

平成30年7月豪雨災害により被害を受けた住宅の復興等を図るため、県内における被災住宅の建替え等に必要な資金を借り入れた被災住宅の居住者に対し、利子補給を行う市町村を支援します。

自宅療養者の避難

[865万円]

災害時の自宅療養者の一時避難先として専用退避所を設置するほか、宿泊療養施設等への搬送を行います。

大規模災害時における市町村防災体制強化支援事業

[153万円]

職員や庁舎等の被災により行政機能が低下しても、災害対応業務を実施できるよう、市町村の受援計画の作成を支援します。



盛土災害防止対策推進事業

[6,627万円]

新規

令和3年7月に静岡県熱海市で発生した大規模な土石流被害を踏まえて成立した「盛土規制法」に基づき、盛土規制区域の早期指定に向けて、基礎調査を実施するなど、盛土の安全対策を推進します。

- 基礎調査の実施
 - ・ 規制区域指定に係る調査
 - ・ 既存盛土の調査

水害軽減対策加速事業

[5,370万円]

気候変動による水災害の激甚化・頻発化を踏まえ、流域のあらゆる関係者が協働して行う、「流域治水」の考え方に基づき、事前防災対策を強化します。

- ・ 水害リスク情報空白域の解消・縮小事業
- ・ 内水ハザードマップ作成支援事業

要緊急安全確認大規模建築物の耐震化支援事業

[3,640万円]

耐震性が不足している民間の大規模建築物に対し、耐震改修等の補助を行う市町村を支援することで、耐震改修促進法により耐震診断が義務付けられた大規模建築物の耐震化を推進します。



緊急輸送道路沿道建築物等耐震化支援事業

[1,982万円]

南海トラフ巨大地震では、県内で多数の建物被害が見込まれており、災害応急活動等の円滑な実施を担保するため、緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化の促進に取り組みます。

- ・ 緊急輸送道路沿道建築物等耐震診断補助事業
- ・ 緊急輸送道路沿道建築物耐震改修等事業



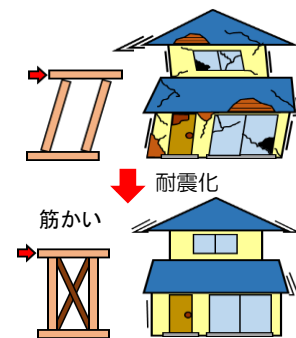
補助対象となる建築物とブロック塀のイメージ

木造住宅耐震改修事業

[934万円]

南海トラフ巨大地震では、県内で多数の建物被害が見込まれており、近年頻発する地震への備えとして、住宅耐震化の促進に取り組みます。

- ・ 木造住宅全体耐震改修事業
- ・ 木造住宅部分改修等事業



【予算額：33億円（R4：30億円）】

安全で安心して暮らすことができる社会の実現を目指し、県民や関係機関と連携しながら、特殊詐欺をはじめとした犯罪抑止対策や交通事故防止対策、消費者被害対策をより一層推進するとともに、県民の安全を脅かす各種犯罪や悪質な交通違反の徹底検挙、暴力団等犯罪組織の弱体化・壊滅に向けた対策等を推進します。

守れ！岡山の企業！！経済安全保障対策の強化推進事業

[972万円]

新規

先端技術情報の流出を未然に防ぐため、経済安全保障対策を推進します。

- 情報流出防止セミナーの開催と官民ネットワークの構築
先端技術保有企業等に対するセミナーを開催するとともに、官民ネットワークを構築し、アウトリーチ活動を推進
- 体験型情報セキュリティインシデント対応訓練の実施
サイバー攻撃による情報流出を防止するため、体験型の情報セキュリティインシデント対応訓練を実施

安全安心の実現！！ドローンを活用した交通事故捜査の高度化事業

[2,187万円]

新規

ドローンカメラを2台試験導入することにより、重大交通事故現場における迅速な空撮を行い、交通規制に要する時間の短縮を図るとともに、迅速かつ的確な事故捜査を実現します。



犯罪被害者等見舞金給付事業

[379万円]

拡充

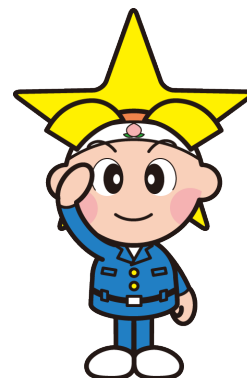
犯罪被害者等の経済的負担の軽減を図るため、見舞金を給付するとともに、被害発生直後から被害者に寄り添った支援をコーディネートします。また、市町村への補助により給付していた見舞金を、県からの直接給付とするとともに、金額も増額します。

- ・ 遺族見舞金
30万円（県・市町村 各15万円） → 60万円（県直接給付分）
- ・ 傷害見舞金
10万円（県・市町村 各 5万円） → 20万円（県直接給付分）

“ひとりで悩まないで” 性犯罪・性暴力被害者支援事業

[811万円]

性犯罪・性暴力の被害者が速やかに必要な支援を受けられるよう、ワンストップ支援センターを運営し、その周知を図るとともに、医療費等の一部を支援します。



【予算額：46億円（R4：47億円）】

市町村やNPOなど多様な主体と連携し、日常生活に必要なサービス機能や集落機能の維持・確保、移住・定住の促進、道路環境の整備等を行い、安心して暮らし続けることができる地域づくりを目指します。また、鳥獣被害の減少に向けた取組を進めるとともに、地域資源の活用等による農山漁村の振興を図ります。

JR在来線利用促進事業

[3,413万円]

新規

JR在来線の維持・確保を図るため、各種データの分析により、実効性のある利用促進策を立案し、鉄道利用の機運醸成や新たな利用者の獲得につなげる事業を実施します。

■ JR在来線利用促進検討事業

統計データやパーソントリップ調査等により新たに得られるデータを分析し、実効性のある利用促進策を立案

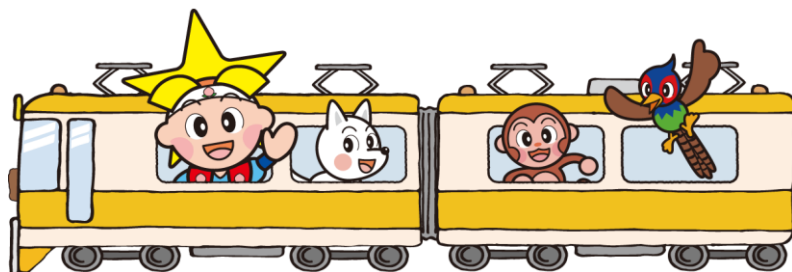
■ JR在来線利用促進キャンペーン事業

・鉄道利用の機運醸成事業

マスメディアやネット媒体等を利用して、鉄道が日常生活にとって重要な移動手段であることを広く周知

・利用促進キャンペーン事業

実際にJR在来線を利用していただくためのきっかけづくりとして、イベント性のあるキャンペーンを実施

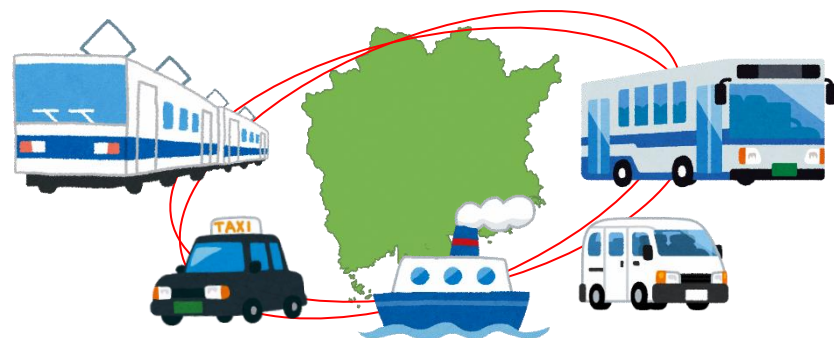


地域公共交通ネットワーク活性化プロジェクト

[4,714万円]

県民の移動ニーズを把握し、交通体系とのミスマッチを解消することにより、県内の公共交通ネットワークを活性化させ、将来にわたって県民の移動手段を維持することを目指します。

- ・地域公共交通ネットワーク改善事業
- ・地域公共交通維持確保支援事業
- ・公共交通デジタル化推進事業



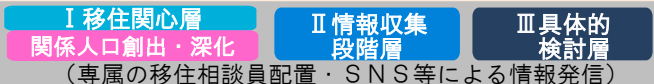
岡山移住・定住促進パワーアップ事業

[7,748万円]

地域資源をテーマにしたセミナーの開催や、関係人口の創出・深化につながるワーケーションや二地域居住等の取組を推進するとともに、移住検討段階に沿った戦略的な情報発信等を展開します。

- 晴れの国ぐらしの移住相談窓口の設置等
 - ・ 回帰支援センター（東京・大阪）、おかやま就職・移住応援センター（東京）及び県庁に専属の移住相談員を配置
 - ・ SNS等を活用した情報発信を展開
- 「つながる晴れの国」強化事業
 - <フェーズⅠ：移住関心層へのアプローチ>
 - ・ 地域資源（宝）をテーマにした「晴れの国DAKARA」セミナーや、移住・定住フェアを開催【**拡**】
 - <関係人口ステップⅠ：関係人口の創出機会拡大>
 - ・ 市町村のワーケーションプログラム造成等を支援
 - <関係人口ステップⅡ：関係人口の深化>
 - ・ 二地域居住等の推進につながるプログラムを創出
- 「暮らしJUICY!岡山県」晴れの国ぐらし推進事業
 - <フェーズⅡ：情報収集段階層へのアプローチ>
 - ・ 体験型セミナーや、趣味等をきっかけに先輩移住者等とつながる交流会を開催【**新**】
 - ・ 先輩移住者等との共創によりガイドブックを作成【**新**】
 - ・ 兵庫県及び鳥取県との連携により移住相談会等を開催
 - <フェーズⅢ：具体的検討層へのアプローチ>
 - ・ 移住ポータルサイトを改修【**新**】
 - ・ 市町村を周遊しながら、先輩移住者等と交流するバスツアー「晴れの国DAKARA体感ツアー」を開催【**新**】
 - ・ 市町村と連携し、移住者用空き家改修や、空き家などを活用したサテライトオフィス等の整備を支援

※晴れの国DAKARA：晴れの国の宝（地域資源）と晴れの国だから叶う暮らしの語呂合わせ



生き生き拠点づくり促進事業

[3,100万円]

地域運営組織の活動拠点整備をはじめとする地域の拠点性を高める取組を行う市町村を支援します。

- 生き生き拠点づくり促進事業
 - ・ 地域運営組織が拠点を核として実施する生活サービス事業など地域の拠点性を高める取組やその活動拠点施設の整備等を支援
- 情報発信事業【**新**】
 - ・ 拠点形成のポイントなどをホームページ等で公開するとともに、市町村職員や地域住民向けの研修会を開催

中山間地域等振興特別事業

[7億円]

「岡山県中山間地域活性化基本方針」等に基づき、おかやま元気！集落の活動支援をはじめ、人づくり・組織づくり、生活基盤づくり、地域経済の振興等に一体的に取り組みます。

吉備高原都市住区分譲加速化パートナーシップ事業

[754万円]

ハウスメーカー等の民間の営業力を活用した情報発信等により住区分譲の加速化を図り、吉備高原都市の活性化につなげます。



【予算額：89億円（R4：71億円）】

環境と経済の両立を図りつつ、水、大気、土壌などの環境保全や地球温暖化対策、本県の豊かな自然や優れた景観の保全と活用、身近な生活環境の快適性の向上、循環型社会の形成等により、将来にわたって豊かに生活できる持続的な社会の構築を目指します。

脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策

[1億8,704万円]

「岡山県地球温暖化対策実行計画」に基づき、家庭、事業者、自治体が行う脱炭素に係る取組への支援や気候変動への適応に係る普及啓発、県民運動等を通じた機運醸成を図り、脱炭素社会の実現を目指した地球温暖化対策に取り組みます。

- 家庭への省・創・蓄エネルギー導入支援
 - ・家庭の省・創・蓄エネ設備・EV導入支援事業【**拡**】
 - ・省・創・蓄エネ効果の高い機器等を導入する県民への補助を行う市町村への補助（補助対象に太陽光発電設備を追加、ZEH等に対する補助上限額を引上げ）
 - ・ZEH促進事業【**新**】
 - ・中小工務店向けにZEH関連情報講習会を開催
- 事業者の脱炭素経営等支援
 - ・脱炭素経営促進広報事業【**新**】
 - ・省エネアドバイザー派遣事業
 - ・事業者の太陽光発電設備導入支援事業【**新**】
- 市町村の脱炭素事業等支援
 - ・県・市町村脱炭素ネットワーク形成事業【**新**】
 - ・市町村脱炭素地域づくり支援事業【**拡**】
- 県民運動等を通じた機運醸成【**拡**】
 - ・アースキーパーメンバーシップ拡充事業
 - ・おかやまCOOL CHOICE！運動推進事業
- 気候変動への適応【**新**】
 - ・気候変動の影響・適応分野における講師を養成するとともに、県民向け啓発資材を作成

EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業

[8,116万円]

全国をリードするEVシフトに対応した産業と地域の実現を目指すとともにEVの活用による地域課題の解決を図ります。

- EVの普及促進
 - ・事業者向け車両導入支援事業【**新**】
 - ・家庭の省・創・蓄エネ設備・EV導入支援事業【**拡**】（再掲）
 - ・EVの魅力発信事業【**拡**】
 - ・公用車のEV等転換【**拡**】
- EVを安心して利用できる環境の整備
 - ・充電環境整備事業【**拡**】
 - ・充電マナー等情報発信事業【**新**】
- EVを活用した地域課題の解決【**新**】
 - ・EVを活用した取組を進める市町村を支援



2050カーボンニュートラルの実現を見据えたEV車両試験導入事業

新規

[2,214万円]

2050年カーボンニュートラルの実現を見据えて、警察車両から排出されるCO₂の削減を図るため、EV車両を3台試験導入するとともに、拠点施設に充電設備を5式設置します。

県庁舎省エネルギー対策改修事業

新規

[1億5,366万円]

本庁舎東棟の照明のLED化や西庁舎の外部建具改修により、庁舎の省エネルギー対策を実施します。

- 県庁舎東棟照明設備更新工事
東棟4～9階の照明設備を蛍光灯からLEDに更新
- 県庁舎西庁舎外部建具改修工事
西庁舎2～5階の外部に面する建具を断熱性の高い建具に更新

空港脱炭素化推進計画策定事業

新規

[2,800万円]

航空分野全体で脱炭素化を推進するため、岡山桃太郎空港及び岡南飛行場に係る「空港脱炭素化推進計画」を策定します。

もったいない！おかやまスマートライフ促進事業

[1,809万円]

フードバンクと事業者をマッチングシステムでつなぎ、事業系食品ロス削減を促進するとともに、月間キャンペーンを実施するなど、食品ロス削減意識の醸成を図ります。

- 実践を促す！食品ロス削減月間キャンペーン事業
- 地域で食品ロス削減の輪を広げよう！モデル事業【拡】
大学生が、教材を作成し、小学校で出前授業を行うことで、若い世代の意識を醸成
- 小学生ファミリーエコチャレンジコンテスト【拡】
- 事業系食品ロス削減事業【拡】
- フードバンク活動の推進
- 食品ロス削減啓発資材の作成、広報【拡】



おかやまの美しい海、海ごみクリーンアップ事業

[5,375万円]

海ごみ・プラごみの削減、適正処理を推進するため、市町村等と連携し、現状や発生抑制の重要性を周知するとともに、海ごみの回収・処理、発生抑制に取り組むボランティア団体等を支援します。

- 海と川と山、環境と文化をつなぐ美化意識啓発事業
 - ・ 河川ごみ等回収・発生抑制モデル地区推進事業 **[新]**
 - ・ 用水路・海ごみ回収ロボットのアイデアコンテストの開催 **[新]**
 - ・ 海ごみ・プラスチックごみ削減フォーラムの開催
 - ・ 漂着ごみ組成調査事業
 - ・ 海ごみ対策連絡調整会議の開催
 - ・ 海ごみ・プラごみ啓発資材の作成、広報
- 海ごみクリーンアップ事業

海ごみの回収・処理、発生抑制に取り組む市町村を支援
- 河川ごみ等回収促進事業（おかやま河川ごみ等一掃大作戦） **[新]**

清掃ボランティア活動が一層活発化するよう、市町村と連携し回収後の河川ごみ等を運搬・処分するとともに、県管理地内の草刈りを実施、また、新たに効果的な事業に取り組む市町村を支援
- おかやまプラスチックスマート運動
 - ・ ワンウェイプラスチック削減キャンペーン
 - ・ おかやまプラスチック3R宣言事業所
 - ・ 分別収集・再商品化を検討する市町村への助成 **[新]**

おかやま空き家対策推進事業

[4,800万円]

空き家対策を推進するため、空き家の適正管理、利活用及び除却に関する市町村の取組を支援します。

- 空き家等除却支援事業 **[拡]**
 - ・ 所有者等が行う除却工事の補助事業に係る経費を支援
空き家対策の取組状況に応じ、補助率を1/2に引上げ
 - ・ 行政代執行及び略式代執行に係る経費を支援
補助上限額を100万円に引上げ
- 地域の空き家利活用支援コーディネーター派遣事業

コーディネーターを派遣し、体制づくりの構築等を支援
- 空き家の利活用ファーストステップ支援事業 **[新]**

地域で取り組む活動を補助する市町村の経費を支援
- 空き家対策普及促進事業 **[拡]**

県空き家対策推進協議会を通じた情報共有、研修会等の実施により、市町村の取組を促進
- 市町村技術的サポート事業

建築士等の専門家を派遣し、市町村の取組を支援

水辺空間の適正利用促進事業（放置艇対策）

[1億2,730万円]

放置艇所有者の意識啓発とともに、収容能力向上、規制強化といった対策を実施します。

- ・ 簡易係留設備等整備事業
- ・ 利用適正化事業
- ・ 水域等利用管理高度化事業



全国植樹祭開催準備事業

[9,431万円]

令和6年春にジップアリーナ岡山をメイン会場に開催する第74回全国植樹祭に向けた機運醸成を図るとともに、実施計画や各種運営マニュアル等を策定します。

拡 充

【予算額：18億円（R4：17億円）】

文化、スポーツ活動の振興や、県民が生きがいを持って活動する機会の拡大などを通じ、すべての県民が能力を発揮できる、豊かで潤いのある暮らしや活力のある地域の創造を目指します。

文化を核とした地域活性化促進事業

[2,217万円]

地域の魅力を芸術文化の視点で掘り起こし、地域を活性化させ、本県文化の底上げを図ります。

■アートプロジェクトおかやま推進事業

- ・おかやまA I R地域協働事業
- ・次世代おかやまアーティスト活動促進事業
- ・アートマネジメント人材育成・地域定着支援事業 **[新]**
地域資源を活かしたアートイベントの企画・運営を行うことのできる人材の育成を行うとともに、育成した人材がイベントに自発的に取り組める環境を整備
- ・身近にオーケストラ！鑑賞事業

■おかやま文化芸術アソシエイツ事業

岡山県文化連盟内に設置した「おかやま文化芸術アソシエイツ」の高い専門性を生かし、文化芸術の総合窓口として芸術家や文化団体等を支援し、文化活動を促進

スポーツに親しむ県民応援事業～コロナからの復活～

[1,971万円]

コロナ禍で落ち込んだ、県民がトップレベルのスポーツ観戦をする機会や気軽にスポーツに取り組める環境をつくるとともに、県内競技力の向上を図り、スポーツの力で地域を活性化します。

■トップクラブチームサポーター拡大事業

■トップクラブチームによる交流促進事業 **[新]**

観戦機会が少ない県民にトップレベルの試合を楽しんでいただく機会を提供

■おかやま次世代アスリート事業

第79回国民スポーツ大会冬季大会開催事業

[2,110万円]

令和7年1月～2月に本県で開催される第79回国民スポーツ大会冬季大会に向けた準備や県内選手の育成・強化、開催機運の醸成を図ります。

■第79回国民スポーツ大会冬季大会開催準備事業 **[拡]**

- ・開催準備事業
- ・競技力強化事業

■冬季スポーツ・OKAYAMA応援事業

県内のアイススケートリンクにて、子ども等を対象にした開催競技の体験教室の実施

ウクライナ避難民支援対策事業

[721万円]

ウクライナから避難された方に対して、住居や生活の支援を行います。

■避難民住居支援事業

県営住宅入居に必要な諸準備や、県営住宅に入居した避難民の方が、就労等により、民間賃貸住宅への転居を希望した場合における支援を実施

■避難民生活支援事業

本国との連絡等で必要となる通信環境整備に係る支援及び翻訳環境整備に係る支援を実施

DV被害防止対策強化事業

[370万円]

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、一層の潜在化・深刻化が懸念されるDV被害の防止に向けて、DV被害者の気づきを促し、相談機関等につなげるとともに、支援機関・団体等の資質向上と連携を図ります。

【予算額：5.4億円（R4：4.9億円）】

ターゲットを明確に定め、発信する内容等に応じた手法による、工夫を凝らした情報発信を行っていくとともに、海外への情報発信にも取り組みます。また、県民が本県の多彩な魅力に愛着と誇りを持ち、その魅力を自らが発信・拡散できる取組を促進します。

届け県政情報！情報発信力強化事業

[2,633万円]

多様な媒体での、コロナ対策や災害対応など時宜に応じた情報発信により、県内広報の充実を図ります。

県政情報や県の魅力について、ターゲットに応じた広報媒体での情報発信を行うとともに、情報の到達力を一層高めるため、テレビ番組やWeb動画を活用した効果的な広報を進めます。

■媒体による広報の充実

県広報紙（特別号）、テレビ企画番組やラジオの対談番組、新聞紙面などを活用した県政広報の充実、効果的な情報発信の実施など

■情報到達力を一層高めた発信

- テレビ（ペイドパブリシティ等）の活用
県の施策や事業、魅力・良さなど幅広い情報を、テレビの高視聴率時間帯を活用し、中高年層だけでなく若年層へもしっかりと発信
- Web動画の発信
若年層に関係性の高い情報を、マンガなどのコンテンツを使った、興味喚起力・拡散性があり、かつ短時間で訴求性の高い動画で発信

「晴れの国おかやま」情報発信力強化事業

[6,485万円]

本県のポジティブなイメージを全国に印象付け、本県の魅力がしっかり受け手に届く情報発信を展開します。

- 晴れの国イメージアップ推進事業
- 首都圏情報発信力強化事業

首都圏アンテナショップ事業

[1億1,773万円]

首都圏における岡山県の認知度向上や県産品の販路拡大などに向け、情報受発信拠点である首都圏アンテナショップを運営するとともに、関係団体・事業者等と連携してPRイベントなどを開催します。



デジタルマーケティング戦略推進事業

[1,799万円]

デジタル化が進む社会に対応して、SNS等のデータ分析を効果的に実施し、施策の改善に生かすデジタルマーケティングを引き続き推進します。

- デジタルマーケティング（DM）の更なる推進・定着
 - ・ 専門家による支援を通じた、各事業の更なる改善
 - ・ DMの好事例を盛り込んだ推進マニュアルの作成、周知
- ソーシャルメディア情報分析活用事業 **[新]**
 - ・ SNS等に投稿された情報を収集・分析するツールを導入し、各分野におけるDMの推進に活用
 - ・ 職員のツール運用や情報分析能力向上のための研修会を実施するとともに、専門家への相談体制を確保

G7倉敷労働雇用大臣会合支援事業

[1,200万円]

令和5年4月に倉敷市で開催されるG7倉敷労働雇用大臣会合にあたり、円滑な実施に向けた支援やおもてなし、本県の魅力発信や県民の機運醸成等を行います。

- G7倉敷労働雇用大臣会合推進協議会負担金

大臣会合の準備等を行う当推進協議会の事業経費の一部を負担
- 大臣会合開催時の支援、おもてなし

国や倉敷市等と連携し、大臣会合の円滑な実施に向けた支援や、会合出席者へのおもてなし等を実施
- 岡山県の魅力発信、県民の機運醸成

大臣会合の機会を活用し岡山県の魅力を情報発信するとともに、会合の開催に向けた県民の機運を醸成

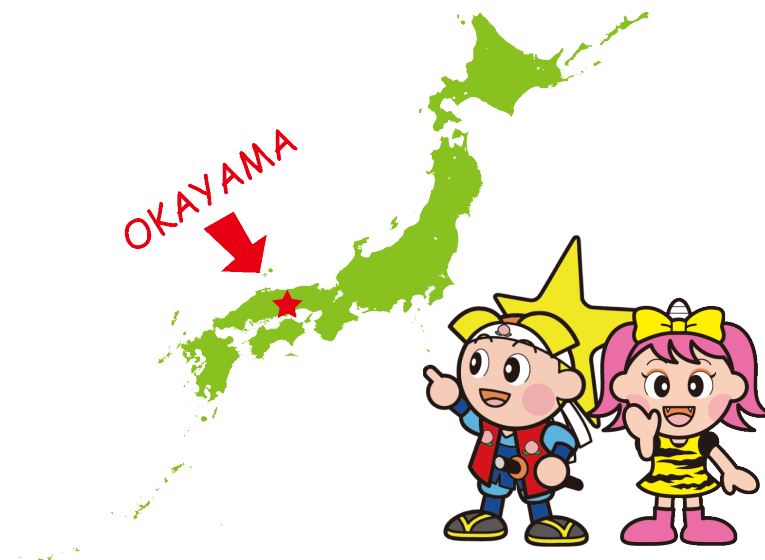
公衆無線LAN環境整備推進事業

[2,462万円]

公衆無線LANの機器更新等により、外国人観光客のニーズへの対応や災害時のため、通信環境の確保を図ります。

- 公衆無線LAN環境整備推進事業

県施設に設置した公衆無線LANについて、新たな通信規格に対応した機器への更新等を実施



プランの効果的な推進に向けた取組

市町村との連携や新たな政策手法の活用など、第3次晴れの国おかやま生き生きプランを効果的に推進するため、取組を進めます。

市町村DX推進支援事業

[5,546万円]

拡 充

市町村が情報システムやICTツールの活用等を通じ業務効率化や行政サービスの向上に取り組めるよう、市町村の希望に応じ、DX推進の取組を支援します。

- 相談窓口の設置 **[新]**
専門人材による相談窓口を開設
- 研修等の実施 **[新]**
DXに関する市町村職員の意識啓発や機運醸成を図るため、研修やワークショップを実施
- 専門人材の派遣等 **[拡]**
専門人材を派遣し、DXに関する情報提供や技術的な助言を行うなど、対面による伴走支援等を実施

県庁デジタル推進事業

[7,480万円]

拡 充

業務の効率化と県民サービスの向上を図るため、ICTツールの利用拡大やデジタル人材の育成を進めるほか、県有施設のキャッシュレス化に取り組みます。

- ICTを活用した業務の推進 **[拡]**
 - ・ 専門人材等で構成する支援チームが各部局のDX施策の企画・実施を伴走支援
 - ・ RPAやAI等のICTツールの活用に加え、プログラミング知識不要のアプリ開発ツールを導入
- デジタル人材育成事業 **[拡]**
DX推進の担い手となる人材を育成するため、セミナーやワークショップ、ソフトウェア活用研修等を実施
- 県有施設キャッシュレス対応 **[新]**
広く県民が利用する県有施設に、電子マネーやQRコード決済などキャッシュレスに対応した決済システムを順次導入

DXを活用した県税収入の確保

[1億3,649万円]

拡 充

電子納税ができる地方税共通納税システムの対象税目を全税目に拡大するとともに、電子申告ができるeLTAXの対象税目を拡大します。

地域づくりリーダー育成講座運営事業 (新・ももたろう未来塾(仮))

[388万円]

新 規

地域づくりに取り組む“新たな次世代リーダー”の育成を目的に「新・ももたろう未来塾(仮)」を開催します。



お問い合わせ先



岡山県総務部財政課

住所

〒700-8570 岡山県岡山市北区内山下二丁目4番6号

TEL

086-226-7231

FAX

086-221-6798

E-mail

zaisei@pref.okayama.lg.jp



岡山県総務部財政課ホームページ

URL

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/8/>



詳しい情報は
県のホームページで
ご覧になれます。



岡山県マスコット
ももっち、うらっち、いぬっち、さるっち、きじっち